

公立大学法人秋田県立大学の中期目標の期間における  
業務の実績に関する評価結果

(中期目標の期間：平成30年4月1日～令和6年3月31日)

- ・ 全体評価調書
- ・ 項目別調書

令和6年8月

秋田県地方独立行政法人評価委員会

## 評価基準について

○評価基準は評価委員会で決定し、評価については項目別評価と全体評価により行う。

項目別評価 … 中期目標及び中期計画に掲げた各項目の達成状況について、各事業年度の実績及び法人による自己評価結果等を総合的に勘案して実施する。

全体評価 … 項目別評価の結果を踏まえ、業務の達成状況、財務状況、法人のマネジメントの観点から、法人の活動全体について定性的に評価する。

○項目別評価の評価区分と評価基準は次のとおり

区分	評価基準
S	特に優れた実績を上げている 中期目標に係る業務を順調に実施しているという達成度だけでなく、特筆すべき実績が認められるもので、評価委員会が特に認めた場合のみ評価する、いわゆる「エクセレント」の観点からの評価
A	中期目標を達成している 達成度が100%以上と認められるもの
B	中期目標を概ね実施している 達成度が80%以上100%未満と認められるもの
C	中期目標を十分には達成できていない 達成度が80%未満と認められるもの
D	業務の大幅な改善が必要と認められるもの 評価委員会が特に認める場合
※ 定量的な評価指標が設定されている場合は、上記評価基準により評価することを基本とし、定性的な評価指標が設定されている場合は、上記評価基準に基づき、委員の協議により評価する。 評価の最小単位以外の評価項目については、上記基準に基づき、委員の協議により評価する。	

## 公立大学法人秋田県立大学の中期目標の期間における業務の実績に関する全体評価調書

(中期目標の期間：平成30年4月1日～令和6年3月31日)

### 全体評価

#### 業務の実施状況について

全体として計画を順調に実施していると認められる。

- 学部学生の確保については、広報活動の強化等の取組により、全ての年度において一般選抜試験出願倍率についての数値目標を達成したことが評価されるが、県内出身入学生についての数値目標が未達成の年度があるため、更なる取組の強化が求められる。
- 大学院学生の確保については、学部学生に大学院進学を促す働きかけや、高校生向けの進学説明会における大学院の魅力発信などの取組強化により、令和4年度以降において、大学院収容定員充足率が目標値の100%を超えたものの、両研究科、前期・後期課程毎に偏りがみられることから、それぞれについての状況分析・対応が求められる。
- キャリア教育・就職支援については、学生の進路選択に資するきめ細かな支援により、6年連続（H29～R4）で就職希望者の就職率が100%となったことが評価される。
- 産業振興への寄与については、県内企業の航空機産業への参入に向けた企業等との連携やスマート農業技術の普及啓発、本県の木材産業の競争力強化のための研究開発が引き続き推進されていることが評価される。
- コーディネート機能の強化については、県内の企業・自治体・公設試験研究機関等からの受託・共同研究の受入件数が目標を大きく上回っていることが高く評価される。
- 地域で活躍する人材の輩出については、就職決定者に占める県内企業・事業所への就職者の割合についての目標が未達成の年度があるため、引き続き県内就職を希望する学生を増やすための学内における取組や、採用意欲のある県内企業等と連携した取組が期待される。

#### 財務状況について

全体として計画を順調に実施していると認められる。

#### 法人のマネジメントについて

全体として計画を順調に実施していると認められる。

#### 組織、業務運営等に係る改善事項等について

組織、業務の運営等に関し、特に改善を勧告すべき点はない。

項目別評価結果（公立大学法人秋田県立大学）

評価項目	自己評価	評価
I 教育に関する目標を達成するための措置	A	A
1 学生確保の強化	B	B
(1) 学部学生の確保	B	B
(2) 大学院学生の確保	B	B
2 教育の充実	A	A
(1) 学部教育の充実	A	A
(2) 大学院教育の充実	A	A
(3) 教育力の向上	A	A
3 学生支援の強化	A	A
(1) 学修支援	A	A
(2) 学生生活支援	A	A
(3) キャリア教育・就職支援	A	A
II 研究に関する目標を達成するための措置	A	A
1 先端的・独創的研究や特色ある研究の推進	A	A
2 外部研究資金の獲得強化	A	A
3 研究成果の活用	A	A
III 地域貢献に関する目標を達成するための措置	A	A
1 県内産業の支援	A	A
(1) 産業振興への寄与	A	A
(2) コーディネート機能の強化	S	S
2 地域社会への貢献	A	A
(1) 地域で活躍する人材の輩出	B	B
(2) 地域課題解決・地域活性化への支援	A	A
(3) 学校教育への支援	A	A
(4) 生涯学習への支援	A	A
IV 国際交流・他大学等との連携に関する目標を達成するための措置	A	A
1 国際交流の推進	A	A
(1) 海外大学等との学術交流の促進	A	A
(2) 国際感覚を備えた人材の育成	A	A
2 他大学等との連携の強化	A	A

評価項目	自己評価	評価
V 業務運営の改善に関する目標を達成するための措置	A	A
1 組織運営の効率化及び大学運営の改善	A	A
(1) 組織運営	A	A
(2) 教育研究組織等の改善	A	A
(3) 人事管理	A	A
2 財務内容の改善	A	A
(1) 自己財源の確保	A	A
(2) 経費の節減	A	A
3 自己点検・評価等の実施及び情報発信	A	A
(1) 自己点検・評価等	A	A
(2) 大学情報の発信	A	A
4 その他業務運営に関する事項	A	A
(1) 安全等管理体制の充実	A	A
(2) 教育研究環境の整備	A	A
(3) 情報セキュリティ対策の強化	A	A
(4) コンプライアンスの徹底	A	A
VI 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画	A	A
VII 短期借入金の限度額	—	—
VIII 出資等に係る不要財産等の処分に関する計画	—	—
IX 重要な財産の譲渡等に関する計画	—	—
X 剰余金の使途	A	A
XI 法第40条第4項の規定により業務の財源に充てることができる積立金の処分に関する計画	A	A

(参考)	評価基準	評価
	特に優れた実績を上げている。	S
	中期目標を達成している。（100%以上）	A
	中期目標を概ね達成している。（80%以上100%未満）	B
	中期目標を十分には達成できていない。（80%未満）	C
	業務の大幅な改善が必要。	D

公立大学法人秋田県立大学の中期目標の期間における業務の実績に関する項目別調査書

		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
I 教育に関する目標を達成するための措置		A	A	A	A	A	A		
1 学生確保の強化		B	B	B	A	B	B		
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
(1) 学部学生の確保		B	B	B	A	B	B	広報活動の強化等の取組により、全ての年度において一般選抜試験出願倍率についての数値目標を達成したことが評価されるが、県内出身入学生についての数値目標が未達成の年度があるため、更なる取組の強化が求められる。	
<p>■ 大学の特色や求める学生像、その他入学者の選抜に関する情報を積極的に発信し、学部・学科における「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」に沿った多様な学生を確保する。特に、県内高校との連携を強化し、各種の選抜方法を活用して県内出身入学生を確保する。</p>	<p>① 広報活動の強化</p> <p>ア 本学ウェブサイトや進学情報サイト、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、大学総合案内誌・パンフレット等、多様な広報媒体を積極的に活用し、進路決定の段階に応じたタイムリーな情報発信を行う。</p> <p>イ 高校生の本学に対する認知度に応じた戦略的な学生募集広報を行うとともに、進路決定に強い影響力をもつ高校教員や保護者に向けた情報発信を強化する。</p> <p>② 県内出身学生の確保</p> <p>ア 推薦入試制度等の見直しにより、県内出身者を対象とした新たな入試区分を設け、県内出身入学生の一層の確保に取り組む。</p> <p>イ 高大連携事業の推進により、県内の高校生が本学の特色ある教育・研究に触れる機会を設けるとともに、県内出身学生を対象とした奨学金制度の充実などを図り、県内出身者の出願を促す。</p>	(中期目標期間における実績) ○ 本学ウェブサイト等に学生生活や研究内容に関する動画を掲載する等、受験生や保護者等に本学の魅力を発信した。また、進学情報サイトを活用してタイムリーな受験情報等を受験生に提供したほか、大学総合案内の完成に先駆けて、各種募集要項の要点を整理した「入試ガイド」を作成し、当該年度の入試情報を広く周知した。  ○ 県内高校に加え、出願者情報及び受験者の動向を分析し、県外の新規エリアを選定して大学説明会等に積極的に参加した。高校教員や保護者等に対しては「高校教員向け入試説明会」や「土曜日は県立大学の日」を開催し、本学の魅力を発信した。  ○ 令和3年度入試より、新入試制度を開始し、県内出身者向けの入試区分を新設した。また、進学推進員の県内高校訪問に加え、学長・副学長・学部長等の県内高校訪問も行い、本学への出願促進活動を行った。  ○ 県内高校の大学見学会・研究室訪問等に加え、高大接続ハイレベル講座（数学・生物・化学）を開催し、毎年100名近い県内高校生が講座を受講した。また、県内高校生向けの奨学金制度については、対象者が拡充するように見直しを図り、周知活動を行った。							

※地方独立行政法人法の改正に伴い、令和5年度の年度評価は実施しない。

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績					評価結果の説明及び特筆すべき事項等		
	<p>③ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、国の高大接続改革（大学入学者選抜改革）に対応した多面的な評価方法による入学者選抜を実施し、高い学修意欲と目的意識をもった学生を確保する。</p> <p>☆数値目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般選抜試験出願倍率：5倍以上</li> <li>県内出身入学生比率：35%以上</li> </ul>	<p>○ 総合型選抜や学校推薦型選抜において、新たな評価指標を導入し、多面的な総合評価を行い、高い学修意欲と目的意識をもった学生の確保に努めた。</p> <p>【一般選抜試験出願倍率】</p> <p>H31入試：6.6倍 R2入試：6.8倍 R3入試：5.6倍 R4入試：6.7倍 R5入試：6.1倍 R6入試：7.3倍</p> <p>【県内出身入学生比率】</p> <p>H31入学：29.5% R2入学：32.9% R3入学：33.9% R4入学：37.9% R5入学：33.6% R6入学：25.2%</p>							
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
<p>(2) 大学院学生の確保</p> <p>■ 学内からの優秀な学生の確保に努めるとともに、目的意識や研究意欲の高い人材を広く受け入れ、定員の充足を図る。</p>	<p>① 学部低年次の学生を対象とする大学院説明会等を開催し、早期から本学大学院の魅力を知るとともに、優秀な学部学生の進学を促すための奨学金制度を継続し、優秀な学生を確保する。</p> <p>② 社会人の多様な学修形態に対応したカリキュラム構成や受入体制などをPRし、社会人学生を積極的に受け入れる。</p> <p>☆数値目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大学院収容定員充足率：100%</li> </ul>	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	B	B	<p>学部学生に大学院進学を促す働きかけや、高校生向けの進学説明会における大学院の魅力発信などの取組強化により、令和4年度以降において、大学院収容定員充足率が目標値の100%を超えたものの、両研究科、前期・後期課程毎に偏りがみられることから、それぞれについての状況分析・対応が求められる。</p>
		(中期目標期間における実績)							
		<p>○ 学部低年次学生の大学院進学を促すため、進路ガイダンスで大学院についての説明会を開催したほか、高校生向けの進学説明会等でも本学大学院の魅力を発信した。また、学部在籍時の成績に応じ、年間授業料相当額又は半額を給付する「大学院優秀学生奨学金制度」を継続し、優秀な学生の確保に努めた。</p> <p>○ 長期履修制度や特別早期修了制度等、社会人向けの多様な学修形態をPRし、社会人学生の受入れを推進した。</p>							
		<p>【大学院収容定員充足率】※5/1時点の学生数</p> <p>R1：91.3% (前期101.9%、後期48.7%) R2：87.7% (前期94.2%、後期61.5%) R3：87.7% (前期93.6%、後期64.1%) R4：107.2% (前期115.4%、後期74.4%) R5：111.8% (前期123.1%、後期66.7%) R6：102.1% (前期113.5%、後期56.4%)</p>							

I 教育に関する目標を達成するための措置						中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
2 教育の充実						A	A	A	A	A	A	A
中 期 目 標 の 項 目		中 期 計 画 の 項 目		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等	
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
(1) 学部教育の充実				A	A	A	A	A	A	A		
<p>■ 学部の特色を生かした教育課程を編成し、学生に能動的・主体的な学修を促す教育を組織的・体系的に展開することにより、問題発見・解決能力を備えた人材を育成する。特に、地域のニーズや産業構造の変化に対応した教育プログラムの充実を図り、地域に貢献できる人材を育成する。</p>		<p>① 問題発見・解決能力を備えた人材を育成するため、カリキュラムマップや履修モデルの作成等を通じ、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく体系的な教育課程を編成する。</p> <p>② 学生自主研究制度を継続するとともに、授業におけるアクティブラーニングの拡大を図り、学生の能動的・主体的な学修を促す。</p> <p>③ 履修登録単位数の上限設定（CAP制）や学生の授業時間外学修を促す取組を通じ、授業単位数当たりの学修時間の確保を図るとともに、評価基準に基づいた厳格な成績評価により「単位の実質化」を推進する。</p> <p>④ システム科学技術学部新設3学科の教育プログラムや「あきた地域学」の内容の充実に向け、継続的な検証・改善に取り組むほか、食の6次産業化プロデューサー育成プログラムや学生の起業力（アントレプレナーシップ）の育成に向けた授業の実施など、実学を重視した教育を展開し、専門知識・技術を地域で活用できる人材を育成する。</p>		<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく体系的な教育課程を編成し、学科毎にカリキュラムマップを作成することで、学位取得により身に付く能力の可視化に努めた。</p> <p>○ 学部低学年から主体的に研究に取り組むことができる学生自主研究制度を継続し、研究への興味や意欲を喚起する仕掛けづくりを行った。また、アクティブラーニングを拡大させるため、FDの一環で公開授業を実施し、学生の能動的・主体的な学修の促進に努めた。</p> <p>○ 「授業アンケート」等を活用して学生の学修時間を把握するとともに、他大学と比較分析するなどして本学の状況把握を行った。また、授業科目毎の成績分布表を分析し、講義担当教員に配付することで厳正な成績評価を促し、「単位の実質化」を推進した。</p> <p>○ システム科学技術学部到新設した機械工学科、知能メカトロニクス学科、情報工学科の3学科において、平成30年度から学生の受入れを開始し、PBL科目等の新たな教育プログラムを実施した。また、「あきた地域学」を継続実施し内容の充実を図ったほか、「食の6次産業化プロデューサー育成プログラム」、学生の起業力（アントレプレナーシップ）の育成に向けた授業等を「起業力醸成プログラム」として実施するなどして、学部の専門知識・技術を地域で活用できる人材の育成に努めた。</p>					<p>体系的な教育課程の編成や学生自主研究制度などの学生に能動的・主体的な学修を促す取組により問題発見・解決能力を備えた人材の育成が行われていることが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>			

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
<b>(2) 大学院教育の充実</b>		A	A	A	A	A	A	A	システム科学技術研究科博士前期課程の専攻改組や秋田大学と共同で設置する共同ライフサイクルデザイン専攻の改組による大学院教育の充実が評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 各研究科の教育方針に沿った効果的な教育・研究指導を推進し、現代の科学技術の幅広い要請に応え、時代の変化に対応した先端的な専門知識・技術を持つ高度専門職業人、高度技術研究者を養成する。また、地域のニーズや産業構造の変化に対応するため、教育体制や教育課程の充実を図る。</p>	<p>① システム科学技術研究科博士前期課程の専攻改組を行い、分野横断的な教育体系を構築する。また、地域のニーズや産業構造の変化に対応できる人材の養成に向け、航空機をはじめとする輸送機械や大規模木造建築、再生可能エネルギー等に関連した教育プログラムを実施する。 併せて、秋田大学と共同で設置する共同ライフサイクルデザイン工学専攻について、専攻の改組を行う。</p> <p>② AI・ICT・ロボット等の工学技術を農業に活用するための製品開発・研究に携わる技術者・研究者を養成するため、両研究科の連携によるスマート農業教育プログラムを実施する。</p> <p>③ 学修目的が明確な社会人学生に対して個別にオーダーメイドの履修モデルを提供し、効率的かつ効果的な履修を支援する。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ システム科学技術研究科博士前期課程の専攻改組を行い、従来の5専攻を2専攻に再編した。改組後の総合システム工学専攻では、分野横断的な教育体系を構築し、地域のニーズや産業構造の変化に対応できる人材の養成に向け、航空機をはじめとする輸送機械や大規模木造建築、再生可能エネルギー等に関連した「秋田県立大学大学院特色あるプログラム」を開講した。 併せて、秋田大学と共同で設置する共同ライフサイクルデザイン工学専攻を改組し、共同サステナブル工学専攻を設置した。</p> <p>○ AI・ICT・ロボット等の工学技術を農業に活用するための製品開発・研究に携わる技術者・研究者を養成するため、両研究科博士前期課程において「スマート農業教育プログラム」を開講した。併せて電子パンフレットや履修案内を作成、周知した。</p> <p>○ 社会人学生に対し、それぞれの実情に合わせた履修モデルの提案と指導を行うことで、効率的かつ効果的な履修を支援した。</p>							
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
<b>(3) 教育力の向上</b>		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ より質の高い教育を提供するため、組織的・継続的に教育方法・授業内容等の検証・改善や教員の能力開発に取り組み、教育力の向上を図る。</p>	<p>① 教務・学生委員会FD（ファカルティ・ディベロップメント）専門部会による組織的なFDの推進等により、教員の能力開発を行う。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 「教学マネジメント指針（令和2年1月中央教育審議会大学分科会作成）」を受け、教学マネジメントワーキンググループを立ち上げ、教学改善のPDCAサイクルの確立に向けて協議を進め、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）の改訂を行った。また、新たなディプロマ・ポリシーに定めた学生が身に付けることができる能力をシラバスに明示し、在学中に身に付く能力を明確にした。加えて、FD講習会や公開授業、外部評価者による授業評価を積極的に実施し、教員の能力開発を行った。</p>							

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績					評価結果の説明及び特筆すべき事項等	
	② 授業アンケートや学生満足度アンケート結果の検証等を行い、継続的に教育方法・授業内容等の改善を図る。	○ F D 専門部会が学生の授業アンケートを実施し、個々の集計結果を各授業担当教員に通知することで授業改善に役立てた。また、卒業・修了予定者を対象に学生満足度アンケートを実施し、意見・要望を教育課程や学生支援等の改善に役立てたほか、今後の大学運営に活用した。						
I 教育に関する目標を達成するための措置		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価
3 学生支援の強化		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	A	A
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
(1) 学修の支援		A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
■ 学生が目的と意欲をもって学修に取り組めるよう、学生個々の学修目的や習熟度に応じた支援の充実を図る。	① 学部初年次における導入教育の実施や履修モデルの明示等により、学生が目的意識をもって自ら目標を立て主体的に学修に取り組めるよう支援する。  ② 数学・生物・英語など専門分野の学修に必要な基礎学力が不足している学生に対し、基礎学力向上対策を実施する。  ③ 図書館機能やラーニング・コモンズの充実などにより、学生の自主学修環境の向上を図る。また、授業の予習・復習やレポート提出等における学生の利便性を高めるため、教育支援システムを活用する。	(中期目標期間における実績) ○ カリキュラムマップ (カリキュラム表) を提示するとともに、創造科学の基礎 (システム科学技術学部) やフレッシュャーズセミナー (生物資源科学部) の授業において、学修ポートフォリオの活用について指導を行い、学生が自ら計画を立て意欲的に学修に取り組めるよう促した。  ○ 基礎学力が不足している学生への学力向上対策として、入学後に基礎講座を開講した。また、本荘キャンパスにおいては、大学院生及び学部生のピアチューターが学生をサポートする「数学・物理駆けこみ寺」を実施した。  ○ Wi-Fiの導入やラーニングコモンズの充実等、学生の自主学修環境の向上を図った。また、教育支援システム (manaba) を積極的に活用することで、授業の予習や復習、レポート提出等における学生の利便性を高めた。						

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
(2) 学生生活支援		A	A	A	A	A	A	A	
<p>■ 学生が安心して充実した学生生活を送ることができるよう、心身の健康管理や経済的支援、課外活動支援等、多様な学生に対応したきめ細かな支援の充実を図る。</p>	<p>① 学年担当教員による定期的な学生面談等を実施するなど、学生が抱える心身の問題を早期に発見するとともに、その解決に向けて関係部署が連携・協力して対応する。</p> <p>② 授業料減免等を実施し、経済的に修学が困難な学生を支援する。また、成績優秀者に対する学業奨励を目的とした特待生制度を継続する。</p> <p>③ ボランティア活動の積極的な紹介等により、学生の社会貢献を支援する。また、本学後援会と連携した課外活動支援を実施する。</p> <p>④ 障害のある学生の支援に関する研修会の実施等により、教職員の対応力の向上を図るとともに、学生の状態や特性等に応じた支援を行う。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 学年担当教員による定期的な面談や講義の出席状況等から学生の変化を早期に発見するとともに、教員、学生相談室、保健室等の関係者間で必要な情報を共有・連携し、適切に対応した。</p> <p>○ 経済的な事情により修学が困難な学生に対し、国の修学支援新制度及び本学独自の授業料減免制度に基づき、所定の基準を満たした学生に対して授業料の一部又は全額を免除した。また、成績優秀者に対する学業奨励を目的とした特待生制度について、学内外への周知を行った。</p> <p>○ コロナ禍で活動が制限されたものの、自己啓発や自身の成長につながるボランティア活動を積極的に紹介・仲介し、学生の社会貢献活動を支援した。また、本学後援会の課外活動助成金を活用し、学生の課外活動を支援した。</p> <p>○ 学生支援に関する対応力向上のため、学生対応に関する各種研修会等を実施した。また、全学生との定期的な面談により、学生個々の状況を把握し、状態や特性等に応じた支援を実施した。</p>	<p>コロナ禍においても、学生個々の状況を把握したきめ細かな対応がなされていることなどが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>						

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
(3) キャリア教育・就職支援		A	A	A	A	A	A	A	学生の進路選択に資するきめ細かな支援により、6年連続(H29～R4)で就職希望者の就職率が100%となったことが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 学生の職業観を醸成するため、初年次からのキャリア教育の充実を図るとともに、就職や進学を希望する学生に対し、進路決定に向けた事前相談や関係機関と連携した企業情報の提供等、学生の進路選択に資するきめ細かな支援を行う。</p>	<p>① 学部初年次からのキャリア教育やインターンシップの実施等により、学生が企業や社会人と接する多様な機会を提供する。</p> <p>② 進路ガイダンスや大学院説明会等の開催、教職員による進路相談等により、学生の進路選択を支援する。</p> <p>③ 就職支援の強化</p> <p>ア 学生が自己分析や企業研究の方法、就職活動の流れ、社会人としてのマナーなどを学べるよう、キャリアガイダンスを開催する。</p> <p>イ 職員が企業を訪問して本学学生のPRと求人情報の収集を行うほか、県等関係機関や経済団体との連携を通じ、就職先を安定的に確保するとともに、新たな就職先を開拓する。</p> <p>ウ 学生が企業と直接面談できる機会を提供するため、本学主催による企業就職面談会を開催するとともに、企業による個別説明会の開催を積極的に誘致する。</p> <p>エ 就職先未決定の卒業生に対し、一定期間就職活動の支援を行う。</p> <p>☆数値目標 ・就職希望者の就職率：100%</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 「現代の働く環境」「コミュニケーション入門」の授業を通じて、学生に自らの職業観やコミュニケーションについて考える機会を提供するとともに、インターンシップ等、学生が企業や社会人と接する機会を提供した。 【インターンシップ実施状況(延べ数)】 H30：201事業所284名 R1：218事業所354名 R2：111事業所131名 R3：91事業所137名 R4：138事業所195名 R5：171事業所236名</p> <p>○ 学部低年次学生向けと学部3年生向けの進路ガイダンスをそれぞれ開催し、進路に関しての啓発を行った。また、キャリア教育担当教員、キャリアカウンセラー及び事務局職員が参加するキャリア支援委員会を開催し、情報交換を密にすることで、各々の特性を活かした進路支援を行った。</p> <p>○ 学部3年生及び大学院1年生を対象に、全学でキャリアガイダンスを開催した。ガイダンスでは、マナー講座や業界研究、筆記・面接試験対策等、就職活動において必要とされる実践的な情報を提供し、就職に対する意識の向上を促した。</p> <p>○ コロナ禍のため対面訪問は大幅に減少したが、オンラインを利用した企業訪問や、秋田県主催の企業・大学等合同就職協議会等への出席により、学生PRや求人情報の収集を行い、都度、学生に求人情報を提供した。 【企業訪問実績】 H30：392社 R1：352社 R2：77社 R3：137社 R4：189社 R5：101社</p> <p>○ コロナ禍の状況を鑑みながら、対面又はオンラインによる企業就職面談会を毎年度開催し、学生と企業が接する機会を提供した。また、企業による個別説明会にもオンラインを活用し、可能な限り実施した。</p> <p>○ 就職率100%のため、対応実績なし。</p> <p>【就職希望者の就職率】 H30：100% R1：100% R2：100% R3：100% R4：100% R5：99.6%</p> <p>※就職希望者の就職率は、H29からR4まで6年連続100%となった。</p>							

						中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
II 研究に関する目標を達成するための措置						A	A	A	A	A	A	A
1 先端的・独創的研究や特色ある研究の推進						A	A	S	A	A	A	A
中期目標の項目		中期計画の項目		中期目標期間における業績		評価結果の説明及び特筆すべき事項等						
<p>■ 先端的で独創性が高く、社会への貢献度の高い研究を進めるとともに、本県の地域特性や地域のニーズを踏まえた研究活動を重点的に推進し、農工連携等、特色ある研究分野を確立する。このため、大学の知的資源を多面的に活用できる組織横断的・弾力的な研究体制の充実を図る。</p>		<p>① 学部・学科、研究所が各専門分野で蓄積してきた研究資源や成果に基づき研究の更なる進展を図るとともに、航空機関連技術や農業の6次産業化、新たな木質部材の開発に関する研究など、県の重点施策に対応した研究を重点的に推進する。特に、航空機などの電動化システムについては、「産学官共同電動化システム研究開発事業（地方大学・地域産業創生交付金）」において研究開発を推進する。</p> <p>② 農工連携研究を本学の重点研究分野として位置付け、組織横断的に複数の教員が参加する大型研究プロジェクトを推進するとともに、県・公設試験研究機関・企業等と連携して関連テーマの共同研究を行うなど、本県における農工連携研究の拠点としての役割を担う。</p> <p>③ 研究の活性化に向け、若手教員の育成や外部研究資金による研究員の配置等により研究グループの機能強化を図るとともに、プロジェクト研究を推進するための環境を整備する。</p>		<p>○ 部局長が推薦する「部局提案型研究」へ研究費を配分し、学部・学科、研究所が各専門分野で蓄積してきた研究の更なる進展を図った。また、県の重点施策に対応した研究や農工連携など組織横断的な研究を対象とした「学長特別研究プロジェクト（平成30年度より繰越積立金活用）」を重点的に推進した。また、令和元年12月に国から採択を受けた「地方大学・地域産業創生交付金事業（産学官共同電動化研究開発事業）」では、県、秋田大学等と「小型軽量電動化システムの研究開発による産業創生」プロジェクトを実施した。</p> <p>○ 令和3年度に農工連携研究の拠点としての役割を担う「アグリノベーション教育研究センター（AIC）」を開設し、同年に内閣府の地方創生推進交付金の採択を受けた秋田県の「秋田版スマート農業モデル創出事業費補助金（最長5年、事業規模最大1,670百万円）」の交付を受け、県・公設試験研究機関・企業等と連携して研究活動を行った。また、令和4年度に社会人教育プログラム「スマート農業指導士育成プログラム」を新設し、累計49名をスマート農業指導士として認定するなど、スマート農業の普及促進を図った。 【スマート農業指導士育成プログラム修了者数】 R4 22名 R5 27名</p> <p>○ 学内研究支援制度である「創造的研究」及び「新任教員等スタートアップ支援研究」により、若手研究者の研究活動を支援した。また、学外研究者等との共同研究等推進のため、本荘・秋田両キャンパスのオープンラボスペースを活用した。 【オープンラボスペース活用者数】 ・秋田キャンパス H30：学内教員8名、学外研究者等10名 R1：学内8名、学外研究者11名 R2：学内8名、学外研究者11名 R3：学内2名、学外研究者0名 R4：学内3名、学外研究者2名 R5：学内3名、学外研究者1名 ・本荘キャンパス H30：学内教員3名、学外研究者等4名 R1：学内3名、学外研究者3名 R2：学内3名、学外研究者3名 R3：学内5名、学外研究者4名 R4：学内5名、学外研究者4名 R5：学内5名、学外研究者5名</p>		<p>内閣府の地方創生推進交付金を活用した「秋田版スマート農業モデル創出事業」など、先端的・独創的な取組を推進したことが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>						

II 研究に関する目標を達成するための措置			中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
2 外部研究資金の獲得強化			A	A	A	A	A	A	
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等						
<p>■ 研究分野の重点化を踏まえ、外部から研究資金を獲得するための支援体制の充実を図り、科学研究費補助金等、競争的研究資金の獲得強化に努める。</p>	<p>① 外部研究資金の応募に係る研修会や応募書類の作成に関するアドバイスの実施など、地域連携・研究推進センターにおける外部研究資金の獲得に向けた教員に対する支援を継続する。</p> <p>② 外部研究資金の獲得に向け、学長プロジェクト研究等の学内研究支援制度が効果的なものとなるよう改善・充実を図る。また、大型の外部研究資金の獲得を目指す組織横断的な研究を支援する。</p>	<p>○ 科研費助成事業への応募支援として、科研費応募に係る審査区分の選択や申請書作成上のノウハウに焦点を当てた外部講師による「科研費応募説明会（オンライン）」を実施するとともに、新規採択者等向けに科研費制度や事務手続の年間スケジュール、研究費執行の注意点等を説明する「科研費新規採択者向けセミナー」を開催した。また、科研費以外の競争的研究資金においても、学内イントラネットに公募要領等を随時掲載し、メール送信するなど、応募者に有用な情報の周知に努め、申請書の記載方法等についてのアドバイスも行った。</p> <p>○ 外部研究資金獲得のための呼び水として、新たに「創造的研究」、「新任教員等スタートアップ支援研究」の学内研究支援制度を実施した。また、大型の外部研究資金の獲得を目指す組織横断的な研究を推進するため、繰越積立金を活用し、研究費上限を大幅に引き上げた「学長特別研究プロジェクト」を実施した。</p> <p>【外部研究資金獲得状況】  H30 392件、487百万円 R 1 385件、497百万円  R 2 383件、555百万円 R 3 378件、975百万円  R 4 405件、1,104百万円 R 5 401件、882百万円  【上記のうち、科学研究費補助金獲得状況】  H30 96件、161百万円 R 1 94件、177百万円  R 2 101件、180百万円 R 3 98件、194百万円  R 4 91件、184百万円 R 5 95件、160百万円</p>	<p>外部研究資金獲得に向けた様々な取組が行われていることが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>						
II 研究に関する目標を達成するための措置			中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価
3 研究成果の活用			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
<p>■ 研究成果を社会や地域に還元するため、広く情報発信するとともに、知的財産として積極的に管理・運用し、その有効活用を図る。</p>			A	A	A	A	A	A	
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等						
	<p>① 各種イベントや本学ウェブサイトなどを活用し、研究成果を広く情報発信する。</p>	<p>○ 科学技術振興機構（JST）主催の「イノベーションジャパン～大学見本市～」や新技術説明会、農林水産省主催の「アグリビジネス創出フェア」等に参加し、本学研究シーズの情報発信に努めた。また、地域連携・研究推進センターの専用サイトでの研究紹介やJSTが管理・運営する日本最大の研究データベース「リサーチマップ」への研究者登録による情報発信を行った。</p>	<p>中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>						

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績					評価結果の説明及び特筆すべき事項等		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	自己評価	評価	
	② 本学の知的財産ポリシーに基づき、知的財産を適切に保護・管理するとともに、学内における知的財産に精通した「目利き人材」の育成と特許事務所等の外部専門家の活用により、知的財産の技術移転を促進する。	○ J S T主催の「目利き人材育成プログラム」へ出席し、知識・技術の習得を図った。また、工業所有権情報・研修館（I N P I T）による「産学連携知的財産派遣アドバイザー事業」を活用し、アドバイザーによる技術移転業務への助言、研究プロジェクトに係る事業戦略に対する支援を受けた。加えて、知的財産管理システムを導入し、知的財産を適切に保護・管理する体制を整えた。							
		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	
Ⅲ 地域貢献に関する目標を達成するための措置		A	A	A	A	A	A		
1 県内産業の支援		A	A	A	A	A	A		
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
(1) 産業振興への寄与		A	A	A	A	A	A		
■ 地域産業の競争力強化や新規参入の促進、新たな産業の創出等に寄与するため、各学部・研究科、研究所の特性やそれぞれの強み、立地する地元産業等との関係を活かして企業等に知的資源を提供し、技術開発等を支援する。	① 学部・研究科、研究所が各専門分野で蓄積してきた研究資源や成果に基づき、県内企業等における技術開発等を積極的に支援する。  ア システム科学技術学部・研究科  県内企業の航空機関連産業への参入に向け、県内企業等との連携による航空機用複合材料の成形・非破壊検査や航空機などの電動化等に関する研究・技術開発等を行うほか、学部・研究科の特性を活かし、新エネルギーや情報関連分野などにおいて、県内企業に対する技術支援を行う。	(中期目標期間における実績) ○ 県の「あきた科学技術振興ビジョン2.0（平成30年3月策定）」に位置づけられた研究の進捗状況を各部局・研究グループで確認し、個々の研究の進展を図るとともに、それぞれの部局において県内企業等における技術開発等を積極的に支援した。  ○ 県の「新世代航空機部品製造拠点創生事業」による「秋田複合材新成形法新技術研究組合（A N C技術研究組合）」（組合員：本学、秋田大学、県内企業2社）の参画機関として、県内企業等と連携し「複合材の品質評価技術の開発」及び「複合材の新たな成型技術の開発」に関する研究に取り組んだ。また、令和元年12月に国から採択を受けた「地方大学・地域産業創生交付金事業（産学官共同電動化研究開発事業）」では、県、秋田大学等と「小型軽量電動化システムの研究開発による産業創生」プロジェクトを実施した。					県内企業の航空機産業への参入に向けた企業等との連携やスマート農業技術の普及啓発、本県の木材産業の競争力強化のための研究開発が引き続き推進されていることが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。		

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
	<p>③ イ 生物資源科学部・研究科</p> <p>農畜産物の安定生産を可能にする生産・基盤整備に関する技術支援や、環境の持続的保全や生物資源の活用・管理に関する技術支援、新たな機能的食品の開発や農業の6次産業化に向けた支援を行うほか、農畜産物の機能的評価やバイオテクノロジーセンターにおける受託解析等を実施する。</p> <p>ウ 木材高度加工研究所</p> <p>秋田スギ材の新用途の開発や、高機能的材料の開発など、本県木材産業の競争力強化のための研究開発を行うほか、県、地元自治体及び公益財団法人秋田県木材加工推進機構等の関係団体と連携し、県内企業等からの依頼試験に対応するとともに、県内企業等への技術移転を促進する。また、研究所独自の公開講座を開催する。</p> <p>エ アグリイノベーション教育研究センター</p> <p>農工連携分野における研究の推進、県内農業への農工連携技術の導入促進に向け、大潟キャンパスの大規模圃場を活用した「次世代農工連携拠点センター（仮称）」を設置する。</p> <p>② 県内企業等への一層の技術移転を図るため、県公設試験研究機関等との連携を強化する。</p>	<p>○ I T等のスマート技術の農林水産分野での活用による高品質化・効率化・軽労化等実現に向け、農林水産研究イノベーション推進協議会主催の連携推進フォーラムにおいて、本学教員が取組事例の紹介等を行ったほか、秋田県農業法人協会等の情報交換会等においてスマート農業関連の研究紹介を行った。</p> <p>また、バイオテクノロジーセンターでは、秋田県、県総合食品研究センター等の公設試験研究機関や県内企業等からの受託解析を実施した。</p> <p>【受託解析数】 H30：1,273件 R1：1,241件 R2：1,545件 R3：1,401件 R4：1,177件 R5：1,120件</p> <p>○ 耐火性能を付与した建築部材や低コスト化及び低環境負荷の直交集成板の開発等、本県の木材産業の競争力強化のための研究開発を行ったほか、公益財団法人秋田県木材加工推進機構及び地元自治体との「連絡調整会議」を毎月実施する等、行政と業界のニーズの把握に努めるとともに、関連機関と課題や今後の展望等に関する意見交換を行った。</p> <p>また、県内外の企業等からの技術相談（毎年190件程度）や依頼試験（毎年50～60件）に対応した。さらに、地元地方自治体や農林水産省等の中央官庁からの委員委嘱を受け、専門的立場から助言を行った。また、一般向けの公開講座や高大連携講座の開催や、県内外からの施設見学の受け入れにより、木材の利活用の推進・啓蒙活動を行った。</p> <p>○ 令和3年度に農工連携拠点センターとして「アグリイノベーション教育研究センター（A I C）」を開設した。また、同年に内閣府の地方創生推進交付金「秋田版スマート農業モデル創出事業費補助金（最長5年、事業規模最大1,670,886千円）」に採択され、事業計画に基づき研究活動や地域貢献活動を行った。</p> <p>○ 農林水産研究イノベーション推進協議会において「若手研究者交流研修会」を開催したほか、「連携推進フォーラム」においては、本学教員が取組事例の紹介等を行った。また、本荘由利産学振興財団と連携し、企業ニーズの把握や企業に対する本学研究シーズの紹介等を行うとともに、本荘由利テクノネットワークと共同で、講演会や講習会、学生と企業による連携事業等を開催するなどの取組を行った。</p>	

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
(2) コーディネート機能の強化		A	A	A	A	S	S	S	
<p>■ コーディネート機能を強化して産学官連携を推進するとともに、県内企業等からの技術相談や受託研究、県内企業等との共同研究に取り組む。</p>	<p>① コーディネーター等担当職員の各種研修への派遣によるスキルアップや、他機関のコーディネーターとの交流促進などにより、地域連携・研究推進センターの産学官連携機能を強化する。</p> <p>② 秋田産学官ネットワークへの積極的な参画等を通じ、県内企業等に対して本学の研究シーズを周知するとともに、企業等のニーズに対応した受託研究や共同研究を促進する。</p> <p>③ ワンストップ化した相談窓口において技術相談等に応じる。また、技術課題を抱える県内企業等の要望に応じ、本学教職員が現場に出向いて相談を受ける「出前相談」を実施する。</p> <p>☆数値目標 ・県内の企業・自治体・公設試験研究機関等からの受託・共同研究の受入件数：60件</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 各種団体が主催する研究会、研究会、講演会等にオンラインを含めて積極的に参加し、他機関のコーディネーター等との情報共有と連携強化を図った。</p> <p>○ 秋田産学官ネットワークに積極的に参画し、本学の研究シーズを周知するとともに、受託研究や共同研究の促進に向けて県内企業等との交流を図った。</p> <p>○ 秋田及び本荘キャンパスに配置された産学連携コーディネーターが主体となり、企業等からの相談対応や教員との調整を行った。また、各コーディネーター作成の月報（活動記録等）に対応内容を記録し、研究・地域貢献本部内で情報を共有した。 【技術相談件数】 H30：148件 R1：215件 R2：212件 R3：98件 R4：180件 R5：295件</p> <p>【県内の企業・自治体・公設試験研究機関等からの受託・共同研究の受入件数】 H30：67件 R1：71件 R2：71件 R3：76件 R4：78件 R5：72件</p>	<p>コーディネート機能の強化により、県内の企業・自治体・公設試験研究機関等からの受託・共同研究の受入件数が目標を大きく上回っていることが高く評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>						

Ⅲ 地域貢献に関する目標を達成するための措置						中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
2 地域社会への貢献						A	A	A	A	A	A	A
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度						
(1) 地域で活躍する人材の輩出		B	A	S	B	B	B	B	就職決定者に占める県内企業・事業所への就職者の割合について、目標が未達成の年度があるため、引き続き県内就職を希望する学生を増やすための学内における取組や、採用意欲のある県内企業等と連携した取組が期待される。			
<p>■ 県内企業等が求める人材像を的確に把握し教育課程やキャリア支援に反映させるなど、卒業生の県内就職の促進に向けた取組を行い、地域に貢献できる人材を地域に輩出する。</p>	<p>① 県内就職希望学生の増加を促す取組の実施</p> <p>ア 秋田の魅力の発見を促し、秋田への理解を深めるため、秋田の歴史、文化、経済等の地域特性を学び地域課題の解決策について考える「あきた地域学」を実施する。</p> <p>イ 学生の県内企業への理解を促すため、ジョブシャドウイング（1日型職場観察）やインターンシップ等を実施する。</p> <p>② 自治体、企業等との連携による卒業生の県内就職の促進</p> <p>ア 県等関係機関による県内就職促進の取組への参画や、大卒者を採用する意欲のある県内企業との連携等を通じ、就職活動中の学生の動向等についての情報提供を行うとともに、採用動向や求める人材像等の情報を収集する。</p> <p>イ 収集した県内企業等の採用動向の情報提供や、きめ細かな相談対応を行い、県内就職を希望する学生を支援する。</p> <p>ウ 県内企業等に就職した卒業生と学生の交流会の開催などにより、勤務先の仕事内容や職場環境等の情報、県内就職の意義などについて学生が先輩から直接情報を得ることのできる機会を設ける。</p>	(中期目標期間における実績)					<p>○ 学部1年生を対象とした必修科目「あきた地域学」では、自治体、県内企業等の外部講師による講義や地域実習、RESAS(地域経済分析システム)の活用等により秋田県の課題を発見し、上級科目の「あきた地域学アドバンスト」では地域のニーズに沿った企画提案や、地域活性化のあり方を探り、県内外出身の学生に秋田県について学び考える機会を提供した。</p> <p>○ 県内企業を対象としたジョブシャドウイングやインターンシップを実施し、県内企業への接触機会を創出した。 【ジョブシャドウイング実施状況】 H30：23社（うち新規10社）延べ113名 R1：21社（うち新規6社）延べ110名 R2（春期のみ）：11社（うち新規2社）延べ66名 R3：17社（うち新規5社）延べ75名 R4：27社（うち新規4社）延べ110名 R5：25社（うち新規2社）延べ92名</p> <p>○ 県が主催する企業・大学等合同就職協議会や合同企業説明会に参加し、県内の就職状況について関係機関と情報交換を行った。 【県内企業訪問数】 H30：112社 R1：123社 R2：64社 R3：100社 R4：94社 R5：51社</p> <p>○ 県内の業界・企業への理解を深めるガイダンスや、県内企業の個別見学会、県内企業を中心とした合同企業セミナー等を実施し、学生と県内企業の接点となるイベントを適時提供した。 【県内企業合同企業セミナー】 H30：42社延べ147名 R1：48社延べ196名 R2：52社延べ126名 R3：51社延べ288名 R4：35社延べ111名 R5：26社延べ120名</p> <p>○ 県内の企業や自治体で活躍する卒業生との懇談会を開催した。また、キャリアガイダンスにおいて、県内で働く卒業生によるパネルディスカッションを実施し、現場で働く先輩から直接情報を収集する機会を設けた。</p>					

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績					評価結果の説明及び特筆すべき事項等		
	☆数値目標 ・就職決定者に占める県内企業・事業所への就職者の割合：30%（中期目標期間達成目標）	【就職決定者に占める県内企業・事業所への就職者の割合】 H30目標：22% 実績：20.4% R1目標：24% 実績：24.1% R2目標：26% 実績：30.2% R3目標：28% 実績：24.6% R4目標：30% 実績：25.1% R5目標：30% 実績：26.9%							
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	A	A	
<b>(2) 地域課題解決・地域活性化への支援</b>		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
■ 大学が有する人的資源や教育研究成果の活用、県内自治体等が抱える政策課題等に対する助言・提言機能の強化等により、知の拠点として地域課題の解決・地域の活性化を支援する。	① 風力発電メンテナンス技術者や食の6次産業化プロデューサーを養成するプログラムなど、農工両分野において多様な社会人教育を実施し、地域社会を担う人材の養成と地域産業の活性化を支援する。また、「産学官共同電動化システム研究開発事業（地方大学・地域産業創生交付金）」において、地域産業を担う起業家精神をもった人材を育成する。  ② 県内自治体等が設置する委員会等に教職員が積極的に参加するなど、本県の地域振興・地域活性化に向けた多様な課題解決支援を行う。  ③ 県等関係機関・団体と連携し、県外で働く卒業生に対して県内企業の求人情報を発信するなど、Aターンを希望する卒業生への支援を行う。	(中期目標期間における実績) ○ システム科学技術研究科専攻改組における特色あるプログラム「再生可能エネルギー教育プログラム」の構築を進めるとともに、「食の6次産業化プロデューサー育成プログラム」への社会人の受入れについても進めた。また、「産学官共同電動化システム開発事業（地方大学・地域産業創生交付金）」では、秋田大学と連携したオープンカレッジ連続授業を開催し、地域産業を担う起業家精神をもった人材を育成した。加えて、「技術×教養×デザインで拓く森林資源活用による次世代に向けた価値創造共創拠点」がJSTの「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」に「育成型」を経て「本格型」として採択され、様々なステークホルダーと継続的に議論を行うなど、拠点運営の体制整備を行った。  ○ 県内自治体等から各種会議・委員会への参加や講師等の要請を受け、多くの教職員が対応した。 【対応した教職員数】 H30：103件 R1：116件 R2：278件 R3：249件 R4：238件 R5：197件  ○ 卒業生のAターン等について、本学ウェブサイトや同窓会システムで定期的に周知を行った。また、県内企業訪問の際に中途採用に関するヒアリングを実施し、マッチングの一助とした。 【卒業生の問い合わせと県内マッチング】 H30：問い合わせ7件、紹介1件 R1：問い合わせ3件、マッチング1件 R2：問い合わせ10件、マッチング2件 R3：問い合わせ5件、マッチング0件 R4：問い合わせ9件、マッチング2件 R5：問い合わせ2件、マッチング0件							

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
(3) 学校教育への支援		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 出張講義や科学教室の開催等により、県内小・中・高等学校における理数教育を支援するほか、理数教員の指導力の向上を図るための取組を積極的に支援する。</p>	<p>① 科学教室の開催等、地域の小・中学生を対象とした理数教育の支援プログラムを実施する。</p> <p>② 高校への出前講義の実施や、高校が実施するスーパーサイエンスハイスクール（SSH）及びスーパーグローバルハイスクール（SGH）等の教育プログラムに参画し、高校生の探究力・課題解決能力の向上を支援する。</p> <p>③ 教員免許更新講習講座への協力のほか、教育機関からの要請に応じて理数教育に関する研修会を開催するなど、県内の理数教員の指導力向上を支援する。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 本学創造工場の主催・共催により、小・中学校における理科教育充実に向けたイベントを実施したほか、自治体等のイベントに講師の派遣を行った。  H30～R 5 夏休み親子科学教室「創造学習」  (R 2 からオンライン実施)  H30～R 5 家庭教育講座家族で体験入学  H30～R 5 内越保育園科学教室  H30～R 1、R 4～5 ミニミニ科学教室  H30～R 1、R 4～5 WROJapan秋田中央地区予選  R 1～3 小学生向けScratchプログラミング教室  R 1～2 菜の花まつり科学教室  R 1 あきたキッズプログラミングアワード  R 1 西目公民館・岩城公民館主催プログラミング  &amp;英語教室（プログラミング担当講師派遣）  R 2～5 院内小学校ロボコン教室  R 4～5 象潟小学校ロボコンクラブ  R 4～5 県大わくわくプログラミング</p> <p>○ 高校への出前講義の実施に加えて、両学部教職員や学長・副学長がスーパーサイエンスハイスクール（SSH）や探究活動等の高校が実施する教育プログラムに参画し、高校生の探究力・課題解決能力の向上や高校教員の指導力向上を支援した。</p> <p>○ 教員免許更新講習講座への協力要請に応じ、本学の教員が講座を担当し、県内理数教員の指導力向上を支援した。また、県内教育機関等からの要請のあったプログラミング演習や教員向け研修、教材・教育法演習等に、本学の教員が協力し、小・中学校及び高校教員の指導力向上を支援した。</p>							

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
(4) 生涯学習への支援		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 社会人の学び直し等のニーズに対応するとともに、広く県民に学習機会を提供する。また、大学施設を県民に積極的に開放する。</p>	<p>① 県民の学習意欲や知的好奇心に応えるため、著名人を招いた公開講演会を開催するとともに、大学の有する知的資源を活用した公開講座を開催し、県民の生涯学習を支援する。</p> <p>② 科目等履修生制度及び聴講生制度を周知し、県民に学習機会を提供する。また、卒業生を対象とした生涯学生制度の利用拡大を図る。</p> <p>③ 図書館、講堂、運動施設等の利用についてウェブサイトで案内し、学生教育に支障がない限り広く県民に開放する。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 公開講演会については、学外有識者を講師に招聘し開催するなど、県民の生涯学習を支援した。</p> <p>【公開講演会】</p> <p>H30 1回(対面)参加者数364名  R 1 1回(対面)参加者数640名  R 2 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催見送り  R 3 1回(対面)参加者数364名  R 4 1回(対面)参加者数800名  R 5 1回(対面)参加者数520名</p> <p>公開講座については、本学教員が講師となり、読売新聞秋田支局との共催による「県大・読売講座」等を開催し、県民の生涯学習を支援した。</p> <p>【公開講座】</p> <p>H30 計2回(対面)参加者数延べ96名  R 1 計4回(対面)参加者数延べ481名  R 2 計3回(オンライン)申込者数延べ289名  R 3 計3回(オンライン)申込者数延べ406名  R 4 計3回(オンライン)申込者数延べ355名  R 5 計1回(対面)参加者数延べ70名(オンライン)500名</p> <p>○ 科目等履修生及び聴講生の募集について、各市町村の広報誌への掲載のほか、県内の機関、施設に資料を設置し、広く県民に周知した。生涯学生制度については、同窓会システムやFacebookを利用した既卒者への周知に加えて、新卒者に対して卒業前の周知を促進し、利用拡大を図った。</p> <p>○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から利用や貸出しを一時中止した期間があるものの、図書館を学外者に開放したほか、講義室や屋外運動施設についても、学生教育に支障が出ない範囲で貸出しを行った。</p>							

						中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
IV 国際交流・他大学等との連携に関する目標を達成するための措置						A	A	A	A	A	A	A
1 国際交流の推進						A	A	A	A	A	A	A
中 期 目 標 の 項 目	中 期 計 画 の 項 目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度						
(1) 海外大学等との学術交流の促進						A	A	A	A	A	A	コロナ禍においても、代替可能な手法により取組を行うなど、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 教育研究水準の向上と大学の国際化を推進するため、海外大学等との学術交流を促進する。</p>	<p>① サバティカル研修制度や国の長期研修制度の活用により、教員の海外大学等との学術交流を促進し、教育研究水準の向上を図る。</p> <p>② 学内公募による国際交流プログラムの実施等により、海外大学等との学術交流を促進する。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ サバティカル研修制度を利用して4人の教員が海外に渡航し、海外大学の研究者との学術交流及び共同研究等の活性化を図った。 【サバティカル研修制度の利用者数】 H30 准教授2人 R1 准教授1人 R2 コロナ禍のため延期(准教授2人) R3 コロナ禍のため延期(准教授1人) R4 准教授1人 R5 実績なし</p> <p>○ 国際交流プログラムを学内公募し、コロナ禍の影響によりオンラインを併用しながら、教員から提案のあったプログラムを支援・実施することで、海外大学等との学術交流を推進した。</p>					A	A				
中 期 目 標 の 項 目	中 期 計 画 の 項 目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度						
(2) 国際感覚を備えた人材の育成						A	A	A	A	A	A	コロナ禍においても、代替可能な手法により取組を行うなど、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 海外大学等との交流活動の促進や学生に対する留学支援等により、国際感覚を備えた技術者・研究者を育成する。</p>	<p>① 学生の海外留学を支援するため、連携協定締結大学への短期留学支援や海外語学研修プログラムを実施する。</p> <p>② 外国人留学生に対する居住費支援や日常的な生活支援等により、外国人留学生が学びやすい環境を整える。</p> <p>③ 国際教養大学の外国人留学生との交流機会の拡大を図り、学生の異文化交流を促進する。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ コロナ禍による海外渡航規制がある中、語学・異文化体験プログラムとして、オンラインを併用しながら、語学研修等の支援を行った。</p> <p>○ 日本語講座やチューター制度の実施により、留学生の学修や生活を支援するとともに、住居費補助金を支給することで経済面での支援を行い、留学生が学びやすい環境を整えた。</p> <p>○ 国際教養大学との共同講義を集中講義で実施したほか、留学生に本学英語授業へ参加してもらうなど、学生の異文化交流を促進した。</p>					A	A				

IV 国際交流・他大学等との連携に関する目標を達成するための措置				中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
2 他大学等との連携の強化				A	A	A	A	A	A	
中 期 目 標 の 項 目	中 期 計 画 の 項 目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等							
<p>■ 県内外の高等教育機関等との連携を推進し、教育研究機能の強化を図る。特に、県内高等教育機関とは、教育研究分野に加え、地域貢献分野での連携を積極的に推進する。</p>	<p>① 全国規模のコンソーシアムへの参画や公立大学協会のネットワークの活用等を通じ、全国の高等教育機関と教育研究分野での連携を推進する。</p> <p>② 大学コンソーシアムあきたへの参画により県内高等教育機関との教育研究分野での連携を推進するほか、県内国公立4大学の連携協定に基づき、地域貢献分野においても積極的な連携を行う。</p>	<p>○ スーパー連携大学院の教育プログラムに、システム科学技術研究科の学生が参加し、イノベーション修士サーティフィケートが授与された。また、公立大学協会が主催する学長会議等に参加し、大学運営に関する課題や改善の取組等について情報収集し、学内での共有を図った。</p> <p>○ 大学コンソーシアムあきたが主催する高大連携授業や単位互換授業に授業提供するとともに、同コンソーシアムにおける学際的研究プロジェクトとして、本学と秋田大学の教員が共同で学際的研究プロジェクトに取り組んだ。また、県内国公立4大学の連携協力事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を見送った令和2年度を除き、以下のとおりを実施した。</p> <p>【県内国公立4大学の連携協力事業の開催実績】</p> <p>H30 地域活性化をテーマとした基調講演及び4大学の学長によるトークセッション</p> <p>R 1 学生団体によるトークセッション</p> <p>R 3 学生対象の未来のアイデア募集事業</p> <p>R 4 学生主体のウクライナ支援イベント</p> <p>R 5 学生によるトークセッション</p>	<p>中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>							

						中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
V 業務運営の改善に関する目標を達成するための措置						A	A	A	A	A	A	A
1 組織運営の効率化及び大学運営の改善						A	A	A	A	A	A	A
中 期 目 標 の 項 目	中 期 計 画 の 項 目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度						
(1) 組織運営		A	A	A	A	A	A	A				
<p>■ 理事長を中心とした役員によるマネジメント体制のもと、迅速かつ的確な意思決定に基づき、機動的、弾力的で戦略的な法人運営に努める。また、効率的かつ効果的な法人運営を行うため、教員組織と事務組織の連携を強化する。</p>	<p>① 法人運営の基本的な方針を定めるとともに、リスク・マネジメント体制の整備等を行い、理事長のリーダーシップの下、機動的で弾力的な法人運営を行う。</p> <p>② 組織運営における戦略的な意思決定を支えるため、教育、研究、社会貢献、管理運営等に関する多様なデータの収集、整理、分析を担う体制を整備し、I R（インスティテューショナル・リサーチ）を推進する。</p> <p>③ 教育活動の中核を担う教育改革・支援センター、学生支援センター、キャリア教育センターや各種学内委員会の活動を通じ教職員が緊密に連携し、効率的かつ効果的な法人運営を行う。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 管理運営方針（平成31年3月策定）に基づき法人運営を行うとともに、各本部・部局において、毎年度、担当業務に関するアクションプランを策定し、組織運営全般についての進行管理を行った。また、リスク管理については、平成30年度にリスク管理委員会を設置し、大学運営に係るリスクの収集・分析を行った。 特に、新型コロナウイルス感染症への対応としては、感染状況や県からの要請等を踏まえ、迅速・柔軟な組織運営を行った。</p> <p>○ 令和元年度にI R推進センターを設置し、大学運営、教育研究等に関する各種情報の収集、整理、分析を行った。また、これらの情報をファクトブックや統合報告書としてまとめ、大学運営の企画・立案及び教育研究の質的向上に向けた取組、自己点検活動等の支援等を行った。</p> <p>○ 教育活動に係る全学的な方針を策定する教育改革・支援センター、学生支援センター及びキャリア教育センターの内部質保証システムにおける役割を明確にし、部局と連携して効率的かつ効果的な業務運営を行った。 また、教学関連各種委員会及びI R推進センターを含め、教育活動全般について質保証の体制の整備に継続して努めた。</p>					<p>管理運営方針に基づいた適切な法人運営がなされており、新型コロナウイルス感染症への対応については、感染拡大の状況等を踏まえ、迅速・柔軟な組織運営がなされたことが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>					

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
<b>(2) 教育研究組織等の改善</b>		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 教育研究活動の進展や地域ニーズの変化を的確に把握し、より効果的かつ効率的な教育研究活動が行われるよう、教育研究組織等について、継続的な点検・見直しを図る。</p>	<p>■ カリキュラムの変更や研究分野の重点化・プロジェクト研究の進展など、業務内容の変化や業務量の増減等に対応した柔軟な教員配置を行う。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 新たな教育研究組織として、令和3年度にアグリイノベーション教育研究センターを設置し、専任教員4名、兼任教員10名を配置したほか、教育研究活動の進展等を踏まえ、学部・研究所の大講座・研究グループ構成及び教員配置の見直しを行った。</p>							
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
<b>(3) 人事管理</b>		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 優秀な人材の育成や組織の活性化を図るため、教職員の能力開発に努めるとともに、人事評価制度の確立を図る。また、将来の事務局体制を見据えた職員の育成や採用を行う。</p>	<p>① 業務の高度化・複雑化に対応するため、教職員を対象としたSD（スタッフ・ディベロップメント）の活動を推進する。また、他大学等学外機関への研修派遣や人事交流を推進するとともに、大学の運営上必要なスキルや職員のキャリアアップのための資格取得等を奨励・支援する。</p> <p>② 教職員の採用は公募制を原則として広く国内外から優秀な人材を確保し、教育研究活動の活性化を図るとともに、将来の事務局体制を見据えた適切な職員配置を行う。</p> <p>③ 教員について人事評価結果を反映した年俸制を継続するとともに、職員について人事評価の実効性を高めるため制度を見直す。</p> <p>④ 女性教職員が能力を十分に発揮し、安心して働き続けることができる職場環境をつくる。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 教職員を対象としたSD研修を実施した。また、人事交流により職員1名を秋田大学に派遣したほか、本学が定める「事務職員の育成方針」に基づき、職場外研修への派遣や放送大学大学院修士課程の履修を支援するなど、計画的・体系的に職員の能力開発を推進した。</p> <p>○ 平成30年度から令和5年度にかけて、公募により教職員91名（教員67名、職員24名）を採用し、優秀な人材の確保に努めた。また、優秀な教員のキャリアアップを目的として平成30年度から教員特別昇任を実施し、令和5年度までに学内から教授11名、准教授10名を登用したほか、事務職員については、キャリア形成に配慮した人事異動を毎年度実施した。</p> <p>○ 教員については、人事評価結果の年俸額への反映を継続した。また、職員については、人事評価結果を年俸額に反映させる新たな制度を構築し、令和3年度から運用を開始した。併せて、職員の人事・給与制度を見直し、新たにIR、広報、アドミッション、就職支援等の専門業務に従事する職（スペシャリスト、シニアスペシャリスト）を設けるなど、キャリアモデルを明確化した。</p> <p>○ 女性教職員が働きやすい職場環境をつくるため、教職員を対象とした女性活躍推進セミナーを開催した。また、育児等のライフイベントにより研究活動の継続や研究時間の確保が困難となった研究者を女性研究者支援員配置事業により支援し、教員のワークライフバランスを推進した。</p> <p>【女性研究者支援員配置事業利用者数】  H30：3名 R1：3名 R2：4名  R3：4名 R4：4名 R5：2名</p>							

V 業務運営の改善に関する目標を達成するための措置						中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価														
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																
2 財務内容の改善						A	A	A	A	A	A	A														
中期目標の項目		中期計画の項目		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等															
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																		
(1) 自己財源の確保				A	A	A	A	A	A	A	<p>外部資金の獲得に積極的に取り組み、獲得額が概ね増加傾向で推移するなど、財政基盤の強化に努めたことが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>															
<p>■ 経営の安定化を図るため、外部資金の獲得強化等、法人の創意工夫により自己財源を確保し、財政基盤の強化に努める。</p>		<p>① 入学志願者及び入学者を確保し、主要な自己財源である学生納付金収入を安定的に確保する。</p> <p>② 財政基盤を強化するため、外部研究資金の獲得に向けた取組を推進する。また、教育研究や学生生活の支援等の財源に充てるため、寄附金窓口を設置して財源を確保する。</p>		<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 令和2年度よりインターネット出願の導入に向けて取り組み、令和3年度には学部・大学院・編入の全ての入試区分においてインターネット出願を導入し、受験生が出願しやすい環境を整備した。</p> <p>○ 外部研究資金獲得のための呼び水として、「創造的研究」、「新任教員スタートアップ支援研究」等の学内研究支援を実施した結果、2,344件、4,500百万円(計画期間中累計)の外部研究資金獲得につながった。また、学生生活等の支援を目的とした「ふるさと元気創成基金」の受付窓口を設置し、併せて修学支援(奨学金)に用途を限定した寄附金に係る税額控除要件を満たす法人としての証明を受けた。さらに、新たな財源確保の取組として、大学構内への広告設置や大学ウェブサイトへの広告バナーの掲載、広報誌「イスナ」、大学封筒への広告掲載等の広告事業を実施した。</p> <p>【外部研究資金獲得状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>H30</td> <td>392件、</td> <td>487百万円</td> <td>R 1</td> <td>385件、</td> <td>497百万円</td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>383件、</td> <td>555百万円</td> <td>R 3</td> <td>378件、</td> <td>975百万円</td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>405件、</td> <td>1,104百万円</td> <td>R 5</td> <td>401件、</td> <td>882百万円</td> </tr> </table>					H30	392件、		487百万円	R 1	385件、	497百万円	R 2	383件、	555百万円	R 3	378件、	975百万円	R 4	405件、	1,104百万円	R 5	401件、
H30	392件、	487百万円	R 1	385件、	497百万円																					
R 2	383件、	555百万円	R 3	378件、	975百万円																					
R 4	405件、	1,104百万円	R 5	401件、	882百万円																					
中期目標の項目		中期計画の項目		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等															
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																		
(2) 経費の節減				A	A	A	A	A	A	A	<p>中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>															
<p>■ 地域に支えられた大学であることを踏まえ、徹底した業務の合理化により経費の節減を図るとともに、法人の財務状況を的確に分析・把握し、中長期的な視点から経費の抑制に努める。</p>		<p>① 中・長期的な財政計画に基づき、人件費を抑制するとともに、コスト意識をもって業務の内容や処理方法を見直し、一層の経費節減を図る。</p> <p>② 予算編成に当たっては、法人評価、認証評価等、各種評価の結果を適切に反映するとともに、重点研究や地域貢献活動などに対して戦略的に予算配分を行う。</p>		<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 本学が取り組むべき分野や事業に対応した人員配置を行うとともに、教員の採用においては、研究グループにおける職階バランス等に配慮しつつ、役員会において慎重な検討を行った。また、キャンパス内照明設備のLED化、会議資料のペーパーレス化の推進、オンライン会議の積極的活用など、経費の節減に向けた取組を行った。</p> <p>○ 予算編成方針に基づき、第3期中期計画に掲げた事項の達成に向けた事業やプロジェクト研究費に予算を確保するなど、選択と集中による予算編成を実施した。なお、県より電力等価格高騰対策支援事業補助金及び新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金等の支援を得て、光熱費高騰及び新型コロナウイルス感染症への対応に必要な予算の財源を確保した。</p>																						

V 業務運営の改善に関する目標を達成するための措置						中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
3 自己点検・評価等の実施及び情報発信						A	A	A	A	A	A	A
中期目標の項目		中期計画の項目		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等	
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
(1) 自己点検・評価等				A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。	
<p>■ 自己点検・評価の結果や学生の意見、外部評価等の学外者の意見等を教育研究活動及び業務運営の改善に反映させる。</p>		<p>① 自己点検・評価、法人評価、認証評価等の評価結果に基づき、教育研究活動の質保証と業務運営の改善・向上を図る。</p> <p>② 教育研究活動や業務運営について、学生及び教職員から定期的に意見を聴取し、得られた意見を改善に反映する。</p>		<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 内部質保証に関する体制及び手順等に関する規程」を定め、工程表に基づき自己点検・評価等を実施し、教育研究活動の質保証と業務運営の改善・向上を図った。また、令和2・3年度においては部局毎の外部評価を、令和4年度には学校教育法で義務付けられている大学機関別認証評価を受審し、いずれも適合認定を受けた。</p> <p>○ 学長と学生との懇談会を定期的実施し、学生の要望の把握に努めるとともに、卒業・修了予定者を対象に満足度アンケートを実施し、その結果を大学運営に反映させた。また、業務運営に関する重要案件については、役員会による審議の前に、部局長等連絡調整会議やキャンパス懇談会において教職員の意見を聴取し、意思決定プロセスの透明化と適正化を図った。</p>								
中期目標の項目		中期計画の項目		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等	
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
(2) 大学情報の発信				A	A	A	A	A	A	A	SNSなど様々な広報媒体を相互に連携させ、効果的に情報を発信していることが評価され、中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。	
<p>■ 公立大学法人として、県民や地域社会に対して説明責任を果たすことはもとより、教育研究の成果や地域貢献活動等の情報を戦略的に発信することにより、大学の認知度を高める。</p>		<p>① 教育研究の成果や地域貢献の取組等の広報資源としての価値を見直し、これらを効果的に情報発信するなど、本学のプレゼンス向上を志向した広報戦略を展開する。</p> <p>② 法令に基づく情報の公表はもとより、各種評価結果などの本学に関する情報について、ウェブサイトなど多様な媒体を通じて積極的に発信する。</p>		<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 情報の訴求対象に応じて、各種パンフレットや広報誌、ウェブサイト、動画コンテンツ、SNSなど様々な広報媒体を相互に連携させ、複合的に情報を発信した。特に、デジタル広告の配信、「県大秋祭り」の開催など、新たな広報活動にも取り組んだ。また、コロナ禍にあっても、オンラインによる記者会見や取材対応など非対面型のメディアリレーションズにより、広く情報を発信した。</p> <p>○ 大学運営に関する計画、財政状況、秋田県地方独立行政法人評価委員会による各評価結果等について、ウェブサイトをはじめ、パンフレット等を活用して積極的に情報発信した。</p>								

V 業務運営の改善に関する目標を達成するための措置						中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価
						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
4 その他業務運営に関する事項						A	A	A	A	A	A	A
中 期 目 標 の 項 目	中 期 計 画 の 項 目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度						
(1) 安全等管理体制の充実		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。			
<p>■ 学生と教職員の安全と健康を確保するため、これらの管理体制を強化する。</p>	<p>① 防災や安全衛生管理に関する規程及びマニュアルに基づき、安全管理体制の充実を図るとともに、安全確保に必要な情報の発信や、各種研修、防災避難訓練等を実施する。</p> <p>② 学生及び教職員の健康管理を支援するための取組を推進するとともに、ストレスのない良好なキャンパス環境を目指し、ハラスメント防止対策等を講ずる。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 安全衛生意識醸成のため、各キャンパスにおいて、防災及び安全衛生マニュアルを見直したほか、救命講習会、生活習慣病予防講習会、消防避難訓練を実施した。加えて、大規模災害発生時の業務継続計画を策定し、学内イントラネットに掲載するとともに、秋田キャンパスに災害用備蓄倉庫を設置し災害時用食料等を備蓄した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、構内各所へ消毒用アルコールや飛沫飛散防止用アクリルパネル、非接触型体温計を設置するなど、適切な対策を講じた。</p> <p>○ 心身の健康に有益な情報を保健室等から学生・教職員に対して提供するとともに、新型コロナウイルスに関連して、感染状況に応じた適切な措置やワクチン職域接種への積極的な参加により、感染拡大防止に努めた。また、教職員を対象としたハラスメント防止研修やハラスメント相談員を対象とした相談スキル向上のための研修会を毎年度実施した。</p>										

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																																
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																																																			
(2) 教育研究環境の整備		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。																																																																																
<p>■ 良好な教育研究環境を確保するため、計画的に施設設備の維持管理と整備を行う。</p>	<p>① 老朽化した施設・設備・機器の計画的な更新を行うほか、学術の発展動向や地域のニーズに対応した新たな設備・機器の導入を図る。</p> <p>② 法令や各種ガイドラインを遵守し、施設・設備の保守管理と安全点検を実施する。また、施設毎の保全計画を策定し、施設の長寿命化を図るための取組を推進する。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 令和元年度に大潟キャンパス及び木材高度加工研究所の建物劣化診断調査を実施し、当該調査結果等を踏まえ全学の施設・設備の整備計画を見直し、順次整備を実施した。加えて、各キャンパスにおける老朽化対策やニーズに対応した設備・機器の導入を行った。</p> <p>〈県の施設整備費等補助金等による整備の状況〉</p> <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>整備内容等</th> <th>実績額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>秋田キャンパス 学部棟外壁改修</td> <td>114,760</td> <td>H30施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>システム科学技術学部 透過型電子顕微鏡及びカメラシステム設置</td> <td>75,546</td> <td>H30施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>生物資源科学部 ガスクロマトグラフ飛行時間型タンデム質量分析計システム設置</td> <td>38,772</td> <td>H30施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>木材高度加工研究所 材料加工棟増築</td> <td>80,946</td> <td>H30木材高度加工研究所 施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>木材高度加工研究所 疲労試験機設置</td> <td>14,018</td> <td>H30木材高度加工研究所 施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>本荘キャンパス 共通施設棟外壁改修</td> <td>140,360</td> <td>R1施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>システム科学技術学部 油圧式サーボ疲労試験装置設置</td> <td>17,453</td> <td>R1施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>生物資源科学部 キャピラリーシーケンサー設置</td> <td>46,872</td> <td>R1施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>秋田キャンパス 学バス更新</td> <td>14,337</td> <td>R2施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>秋田・本荘キャンパス・木材高度加工研究所 中央監視装置更新</td> <td>103,618</td> <td>R2施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>システム科学技術学部 走査型X線光電子分光分析装置設置</td> <td>69,685</td> <td>R2施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>秋田キャンパス、本荘キャンパス、木材高度加工研究所 自動火災報知設備更新</td> <td>131,756</td> <td>R3施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>生物資源科学部 共焦点レーザー顕微鏡設置</td> <td>35,970</td> <td>R3施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>秋田キャンパス 二酸化炭素消火設備</td> <td>12,757</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>大潟キャンパス(AIC) 大型機械移動庫改修</td> <td>70,400</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>大潟キャンパス(AIC) 畑作機械庫改修</td> <td>20,845</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>大潟キャンパス(AIC) 新生舎建設</td> <td>97,300</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>大潟キャンパス 学生寮空調設備更新</td> <td>92,485</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>秋田キャンパス、本荘キャンパス、大潟キャンパス ネットワーク環境整備</td> <td>48,400</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>システム科学技術学部 ショットキー走査電子顕微鏡一式更新</td> <td>65,945</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>生物資源科学部 ICP質量分析システム更新</td> <td>19,400</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>木材高度加工研究所 耐蝕性試験機更新</td> <td>19,690</td> <td>R4施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>秋田キャンパス 管理棟外壁等改修</td> <td>51,799</td> <td>R5施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>大潟キャンパス(AIC) 防火貯水樽設置</td> <td>14,252</td> <td>R5施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>本荘キャンパス 照明設備LED化更新</td> <td>265,665</td> <td>R5施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>大潟キャンパス 学生運搬用エレベーター更新(2台)</td> <td>51,780</td> <td>R5施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>生物資源科学部 腐蝕気共鳴装置更新</td> <td>58,740</td> <td>R5施設整備費等補助金</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,773,549</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 施設・設備の保守点検を専門業者への委託により定期的に実施したほか、毎年度、安全衛生委員会がキャンパスパトロールを行い、安全衛生環境が適切に保たれているか点検した。また、施設の長寿命化を図るため令和2年度に個別施設計画を策定し、施設毎の長期的な整備方針を明確にした。</p>	整備内容等	実績額	財源	秋田キャンパス 学部棟外壁改修	114,760	H30施設整備費等補助金	システム科学技術学部 透過型電子顕微鏡及びカメラシステム設置	75,546	H30施設整備費等補助金	生物資源科学部 ガスクロマトグラフ飛行時間型タンデム質量分析計システム設置	38,772	H30施設整備費等補助金	木材高度加工研究所 材料加工棟増築	80,946	H30木材高度加工研究所 施設整備費等補助金	木材高度加工研究所 疲労試験機設置	14,018	H30木材高度加工研究所 施設整備費等補助金	本荘キャンパス 共通施設棟外壁改修	140,360	R1施設整備費等補助金	システム科学技術学部 油圧式サーボ疲労試験装置設置	17,453	R1施設整備費等補助金	生物資源科学部 キャピラリーシーケンサー設置	46,872	R1施設整備費等補助金	秋田キャンパス 学バス更新	14,337	R2施設整備費等補助金	秋田・本荘キャンパス・木材高度加工研究所 中央監視装置更新	103,618	R2施設整備費等補助金	システム科学技術学部 走査型X線光電子分光分析装置設置	69,685	R2施設整備費等補助金	秋田キャンパス、本荘キャンパス、木材高度加工研究所 自動火災報知設備更新	131,756	R3施設整備費等補助金	生物資源科学部 共焦点レーザー顕微鏡設置	35,970	R3施設整備費等補助金	秋田キャンパス 二酸化炭素消火設備	12,757	R4施設整備費等補助金	大潟キャンパス(AIC) 大型機械移動庫改修	70,400	R4施設整備費等補助金	大潟キャンパス(AIC) 畑作機械庫改修	20,845	R4施設整備費等補助金	大潟キャンパス(AIC) 新生舎建設	97,300	R4施設整備費等補助金	大潟キャンパス 学生寮空調設備更新	92,485	R4施設整備費等補助金	秋田キャンパス、本荘キャンパス、大潟キャンパス ネットワーク環境整備	48,400	R4施設整備費等補助金	システム科学技術学部 ショットキー走査電子顕微鏡一式更新	65,945	R4施設整備費等補助金	生物資源科学部 ICP質量分析システム更新	19,400	R4施設整備費等補助金	木材高度加工研究所 耐蝕性試験機更新	19,690	R4施設整備費等補助金	秋田キャンパス 管理棟外壁等改修	51,799	R5施設整備費等補助金	大潟キャンパス(AIC) 防火貯水樽設置	14,252	R5施設整備費等補助金	本荘キャンパス 照明設備LED化更新	265,665	R5施設整備費等補助金	大潟キャンパス 学生運搬用エレベーター更新(2台)	51,780	R5施設整備費等補助金	生物資源科学部 腐蝕気共鳴装置更新	58,740	R5施設整備費等補助金	合計	1,773,549	
整備内容等	実績額	財源																																																																																							
秋田キャンパス 学部棟外壁改修	114,760	H30施設整備費等補助金																																																																																							
システム科学技術学部 透過型電子顕微鏡及びカメラシステム設置	75,546	H30施設整備費等補助金																																																																																							
生物資源科学部 ガスクロマトグラフ飛行時間型タンデム質量分析計システム設置	38,772	H30施設整備費等補助金																																																																																							
木材高度加工研究所 材料加工棟増築	80,946	H30木材高度加工研究所 施設整備費等補助金																																																																																							
木材高度加工研究所 疲労試験機設置	14,018	H30木材高度加工研究所 施設整備費等補助金																																																																																							
本荘キャンパス 共通施設棟外壁改修	140,360	R1施設整備費等補助金																																																																																							
システム科学技術学部 油圧式サーボ疲労試験装置設置	17,453	R1施設整備費等補助金																																																																																							
生物資源科学部 キャピラリーシーケンサー設置	46,872	R1施設整備費等補助金																																																																																							
秋田キャンパス 学バス更新	14,337	R2施設整備費等補助金																																																																																							
秋田・本荘キャンパス・木材高度加工研究所 中央監視装置更新	103,618	R2施設整備費等補助金																																																																																							
システム科学技術学部 走査型X線光電子分光分析装置設置	69,685	R2施設整備費等補助金																																																																																							
秋田キャンパス、本荘キャンパス、木材高度加工研究所 自動火災報知設備更新	131,756	R3施設整備費等補助金																																																																																							
生物資源科学部 共焦点レーザー顕微鏡設置	35,970	R3施設整備費等補助金																																																																																							
秋田キャンパス 二酸化炭素消火設備	12,757	R4施設整備費等補助金																																																																																							
大潟キャンパス(AIC) 大型機械移動庫改修	70,400	R4施設整備費等補助金																																																																																							
大潟キャンパス(AIC) 畑作機械庫改修	20,845	R4施設整備費等補助金																																																																																							
大潟キャンパス(AIC) 新生舎建設	97,300	R4施設整備費等補助金																																																																																							
大潟キャンパス 学生寮空調設備更新	92,485	R4施設整備費等補助金																																																																																							
秋田キャンパス、本荘キャンパス、大潟キャンパス ネットワーク環境整備	48,400	R4施設整備費等補助金																																																																																							
システム科学技術学部 ショットキー走査電子顕微鏡一式更新	65,945	R4施設整備費等補助金																																																																																							
生物資源科学部 ICP質量分析システム更新	19,400	R4施設整備費等補助金																																																																																							
木材高度加工研究所 耐蝕性試験機更新	19,690	R4施設整備費等補助金																																																																																							
秋田キャンパス 管理棟外壁等改修	51,799	R5施設整備費等補助金																																																																																							
大潟キャンパス(AIC) 防火貯水樽設置	14,252	R5施設整備費等補助金																																																																																							
本荘キャンパス 照明設備LED化更新	265,665	R5施設整備費等補助金																																																																																							
大潟キャンパス 学生運搬用エレベーター更新(2台)	51,780	R5施設整備費等補助金																																																																																							
生物資源科学部 腐蝕気共鳴装置更新	58,740	R5施設整備費等補助金																																																																																							
合計	1,773,549																																																																																								

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
<b>(3) 情報セキュリティ対策の強化</b>		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 大学が保有する情報の外部への漏洩等を防ぐため、情報セキュリティ対策を強化する。</p>	<p>■ 情報セキュリティポリシーに基づき、物理的側面及び人的側面の双方において情報セキュリティ対策を強化するとともに、不正アクセス等から情報システムを保護するための技術的セキュリティ対策を講ずる。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 情報セキュリティの運用や他大学のセキュリティインシデント事例について、情報セキュリティ委託業者と検証会を開催し、情報セキュリティ委員会においてセキュリティインシデント発生時の緊急対応計画や連絡体制等について確認した。また、教職員・学生を対象に標的型メール訓練を開催するなど、具体的な事例を用いてセキュリティー対策を講じた。</p>							
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価	評価結果の説明及び特筆すべき事項等
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
<b>(4) コンプライアンスの徹底</b>		A	A	A	A	A	A	A	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
<p>■ 大学に対する県民の信頼や適正な業務運営を確保するため、教職員や学生の法令、定款、学則等の社会的規範の遵守を徹底する。</p>	<p>① 法令等を遵守した適切な業務執行の確保、研究費の不正防止、その他業務の適正を確保するための体制を整備し、コンプライアンスを徹底する。</p> <p>② 内部監査計画に基づく内部監査を毎年度実施するとともに、効果的な監査を実施するため担当職員の研修を行う。</p> <p>③ 研究不正の防止に向け、本学研究倫理規範や関係省庁のガイドライン等に基づき、研究活動に関わる教職員及び学生への研究倫理教育を実施する。</p>	<p>(中期目標期間における実績)</p> <p>○ 研究活動の不正防止計画に基づく監査、財務事務検討会、ハラスメント防止対策セミナー・研修の実施等により、コンプライアンスの徹底を図った。</p> <p>○ 内部監査計画に基づき、各キャンパスのチームリーダーが他のキャンパスの内部監査を行い、改善・検討事項を検証し、全学で情報を共有した。</p> <p>○ 新規採用教員や研究活動等に携わる職員を対象とした「研究活動の適正な実施に向けた説明会」を開催するとともに、教職員及び両研究科の大学院生に対して、日本学術振興会が提供する研究倫理eラーニング「エルコア」の受講を義務付けた。</p>							

		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評 価																																																																											
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																																													
VI 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画		A	A	A	A	A	A	A																																																																											
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績					評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																												
	<b>1 予算</b> 平成30年度～令和5年度 (単位：百万円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">収 入</td> <td>運営費交付金</td> <td>21,202</td> </tr> <tr> <td>施設整備費等補助金</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>諸補助金</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>自己収入</td> <td>8,340</td> </tr> <tr> <td>授業料等収入</td> <td>6,814</td> </tr> <tr> <td>その他収入</td> <td>1,526</td> </tr> <tr> <td>受託研究等収入</td> <td>1,034</td> </tr> <tr> <td>寄附金収入</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30,961</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">支 出</td> <td>業務費</td> <td>11,129</td> </tr> <tr> <td>教育研究経費</td> <td>8,559</td> </tr> <tr> <td>一般管理費</td> <td>2,570</td> </tr> <tr> <td>施設整備費</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>受託研究等経費</td> <td>1,034</td> </tr> <tr> <td>寄附金事業費</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>18,448</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30,961</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	収 入	運営費交付金	21,202	施設整備費等補助金	228	諸補助金	35	自己収入	8,340	授業料等収入	6,814	その他収入	1,526	受託研究等収入	1,034	寄附金収入	122	計	30,961	支 出	業務費	11,129	教育研究経費	8,559	一般管理費	2,570	施設整備費	228	受託研究等経費	1,034	寄附金事業費	122	人件費	18,448	計	30,961	<b>1 予算</b> 平成30年度～令和5年度 (単位：百万円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">収 入</td> <td>運営費交付金</td> <td>21,159</td> </tr> <tr> <td>施設整備費等補助金</td> <td>1,758</td> </tr> <tr> <td>諸補助金</td> <td>1,855</td> </tr> <tr> <td>自己収入</td> <td>8,831</td> </tr> <tr> <td>授業料等収入</td> <td>7,135</td> </tr> <tr> <td>その他収入</td> <td>1,696</td> </tr> <tr> <td>受託研究等収入</td> <td>1,554</td> </tr> <tr> <td>寄附金収入</td> <td>278</td> </tr> <tr> <td>前中期目標期間繰越積立金取崩額</td> <td>388</td> </tr> <tr> <td>目的積立金取崩額</td> <td>686</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36,514</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">支 出</td> <td>業務費</td> <td>13,775</td> </tr> <tr> <td>教育研究経費</td> <td>11,209</td> </tr> <tr> <td>一般管理費</td> <td>2,565</td> </tr> <tr> <td>施設整備費</td> <td>1,757</td> </tr> <tr> <td>受託研究等経費</td> <td>1,530</td> </tr> <tr> <td>寄附金事業費</td> <td>239</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>17,675</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,979</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	収 入	運営費交付金	21,159	施設整備費等補助金	1,758	諸補助金	1,855	自己収入	8,831	授業料等収入	7,135	その他収入	1,696	受託研究等収入	1,554	寄附金収入	278	前中期目標期間繰越積立金取崩額	388	目的積立金取崩額	686	計	36,514	支 出	業務費	13,775	教育研究経費	11,209	一般管理費	2,565	施設整備費	1,757	受託研究等経費	1,530	寄附金事業費	239	人件費	17,675	計	34,979	中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。
区 分	金 額																																																																																		
収 入	運営費交付金	21,202																																																																																	
	施設整備費等補助金	228																																																																																	
	諸補助金	35																																																																																	
	自己収入	8,340																																																																																	
	授業料等収入	6,814																																																																																	
	その他収入	1,526																																																																																	
	受託研究等収入	1,034																																																																																	
	寄附金収入	122																																																																																	
計	30,961																																																																																		
支 出	業務費	11,129																																																																																	
	教育研究経費	8,559																																																																																	
	一般管理費	2,570																																																																																	
	施設整備費	228																																																																																	
	受託研究等経費	1,034																																																																																	
	寄附金事業費	122																																																																																	
	人件費	18,448																																																																																	
計	30,961																																																																																		
区 分	金 額																																																																																		
収 入	運営費交付金	21,159																																																																																	
	施設整備費等補助金	1,758																																																																																	
	諸補助金	1,855																																																																																	
	自己収入	8,831																																																																																	
	授業料等収入	7,135																																																																																	
	その他収入	1,696																																																																																	
	受託研究等収入	1,554																																																																																	
	寄附金収入	278																																																																																	
	前中期目標期間繰越積立金取崩額	388																																																																																	
	目的積立金取崩額	686																																																																																	
計	36,514																																																																																		
支 出	業務費	13,775																																																																																	
	教育研究経費	11,209																																																																																	
	一般管理費	2,565																																																																																	
	施設整備費	1,757																																																																																	
	受託研究等経費	1,530																																																																																	
	寄附金事業費	239																																																																																	
人件費	17,675																																																																																		
計	34,979																																																																																		

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																																																
	<p><b>2 収支計画</b></p> <p>平成30年度～令和5年度</p> <p>(単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="479 352 889 1007"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用の部</td><td>31,141</td></tr> <tr><td>  経常費用</td><td>31,141</td></tr> <tr><td>    業務費</td><td>27,192</td></tr> <tr><td>      教育研究経費</td><td>7,710</td></tr> <tr><td>      受託研究等経費</td><td>1,034</td></tr> <tr><td>      人件費</td><td>18,448</td></tr> <tr><td>      一般管理費</td><td>2,569</td></tr> <tr><td>      その他費用</td><td>12</td></tr> <tr><td>      減価償却費</td><td>1,368</td></tr> <tr><td>  臨時損失</td><td>0</td></tr> <tr><td>収益の部</td><td>31,141</td></tr> <tr><td>  経常収益</td><td>31,141</td></tr> <tr><td>    運営費交付金収益</td><td>21,202</td></tr> <tr><td>    授業料等収益</td><td>5,854</td></tr> <tr><td>    受託研究等収益</td><td>1,034</td></tr> <tr><td>    寄附金収益</td><td>122</td></tr> <tr><td>    補助金等収益</td><td>35</td></tr> <tr><td>    その他収益</td><td>1,526</td></tr> <tr><td>    資産見返負債戻入</td><td>1,368</td></tr> <tr><td>  臨時利益</td><td>0</td></tr> <tr><td>純利益</td><td>0</td></tr> <tr><td>総利益</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	費用の部	31,141	経常費用	31,141	業務費	27,192	教育研究経費	7,710	受託研究等経費	1,034	人件費	18,448	一般管理費	2,569	その他費用	12	減価償却費	1,368	臨時損失	0	収益の部	31,141	経常収益	31,141	運営費交付金収益	21,202	授業料等収益	5,854	受託研究等収益	1,034	寄附金収益	122	補助金等収益	35	その他収益	1,526	資産見返負債戻入	1,368	臨時利益	0	純利益	0	総利益	0	<p><b>2 収支計画</b></p> <p>平成30年度～令和5年度</p> <p>(単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="934 352 1447 1007"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用の部</td><td>33,079</td></tr> <tr><td>  経常費用</td><td>32,980</td></tr> <tr><td>    業務費</td><td>27,221</td></tr> <tr><td>      教育研究経費</td><td>8,305</td></tr> <tr><td>      受託研究等経費</td><td>1,148</td></tr> <tr><td>      人件費</td><td>17,767</td></tr> <tr><td>      一般管理費</td><td>4,084</td></tr> <tr><td>      その他費用</td><td>18</td></tr> <tr><td>      減価償却費</td><td>1,656</td></tr> <tr><td>  臨時損失</td><td>98</td></tr> <tr><td>収益の部</td><td>36,376</td></tr> <tr><td>  経常収益</td><td>33,903</td></tr> <tr><td>    運営費交付金収益</td><td>21,141</td></tr> <tr><td>    授業料等収益</td><td>6,510</td></tr> <tr><td>    受託研究等収益</td><td>1,507</td></tr> <tr><td>    寄附金収益</td><td>234</td></tr> <tr><td>    補助金等収益</td><td>1,278</td></tr> <tr><td>    その他収益</td><td>2,214</td></tr> <tr><td>    資産見返負債戻入</td><td>1,016</td></tr> <tr><td>  臨時利益</td><td>2,472</td></tr> <tr><td>純利益</td><td>3,296</td></tr> <tr><td>前中期目標期間繰越積立金取崩額</td><td>172</td></tr> <tr><td>目的積立金取崩額</td><td>265</td></tr> <tr><td>総利益</td><td>3,734</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	費用の部	33,079	経常費用	32,980	業務費	27,221	教育研究経費	8,305	受託研究等経費	1,148	人件費	17,767	一般管理費	4,084	その他費用	18	減価償却費	1,656	臨時損失	98	収益の部	36,376	経常収益	33,903	運営費交付金収益	21,141	授業料等収益	6,510	受託研究等収益	1,507	寄附金収益	234	補助金等収益	1,278	その他収益	2,214	資産見返負債戻入	1,016	臨時利益	2,472	純利益	3,296	前中期目標期間繰越積立金取崩額	172	目的積立金取崩額	265	総利益	3,734	
区 分	金 額																																																																																																		
費用の部	31,141																																																																																																		
経常費用	31,141																																																																																																		
業務費	27,192																																																																																																		
教育研究経費	7,710																																																																																																		
受託研究等経費	1,034																																																																																																		
人件費	18,448																																																																																																		
一般管理費	2,569																																																																																																		
その他費用	12																																																																																																		
減価償却費	1,368																																																																																																		
臨時損失	0																																																																																																		
収益の部	31,141																																																																																																		
経常収益	31,141																																																																																																		
運営費交付金収益	21,202																																																																																																		
授業料等収益	5,854																																																																																																		
受託研究等収益	1,034																																																																																																		
寄附金収益	122																																																																																																		
補助金等収益	35																																																																																																		
その他収益	1,526																																																																																																		
資産見返負債戻入	1,368																																																																																																		
臨時利益	0																																																																																																		
純利益	0																																																																																																		
総利益	0																																																																																																		
区 分	金 額																																																																																																		
費用の部	33,079																																																																																																		
経常費用	32,980																																																																																																		
業務費	27,221																																																																																																		
教育研究経費	8,305																																																																																																		
受託研究等経費	1,148																																																																																																		
人件費	17,767																																																																																																		
一般管理費	4,084																																																																																																		
その他費用	18																																																																																																		
減価償却費	1,656																																																																																																		
臨時損失	98																																																																																																		
収益の部	36,376																																																																																																		
経常収益	33,903																																																																																																		
運営費交付金収益	21,141																																																																																																		
授業料等収益	6,510																																																																																																		
受託研究等収益	1,507																																																																																																		
寄附金収益	234																																																																																																		
補助金等収益	1,278																																																																																																		
その他収益	2,214																																																																																																		
資産見返負債戻入	1,016																																																																																																		
臨時利益	2,472																																																																																																		
純利益	3,296																																																																																																		
前中期目標期間繰越積立金取崩額	172																																																																																																		
目的積立金取崩額	265																																																																																																		
総利益	3,734																																																																																																		

中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																												
	<p><b>3 資金計画</b> 平成30年度～令和5年度 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="479 336 887 831"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金支出</td><td>30,961</td></tr> <tr><td>  業務活動による支出</td><td>29,383</td></tr> <tr><td>  投資活動による支出</td><td>1,278</td></tr> <tr><td>  財務活動による支出</td><td>300</td></tr> <tr><td>次期中期目標期間への繰越金</td><td>0</td></tr> <tr><td>資金収入</td><td>30,961</td></tr> <tr><td>  業務活動による収入</td><td>30,732</td></tr> <tr><td>    運営費交付金収入</td><td>21,202</td></tr> <tr><td>    授業料等収入</td><td>6,814</td></tr> <tr><td>    受託研究等収入</td><td>1,034</td></tr> <tr><td>    寄附金収入</td><td>122</td></tr> <tr><td>    補助金等収入</td><td>35</td></tr> <tr><td>    その他の収入</td><td>1,525</td></tr> <tr><td>  投資活動による収入</td><td>229</td></tr> <tr><td>    施設費による収入</td><td>228</td></tr> <tr><td>    その他の収入</td><td>1</td></tr> <tr><td>  財務活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>前中期目標期間からの繰越金</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	資金支出	30,961	業務活動による支出	29,383	投資活動による支出	1,278	財務活動による支出	300	次期中期目標期間への繰越金	0	資金収入	30,961	業務活動による収入	30,732	運営費交付金収入	21,202	授業料等収入	6,814	受託研究等収入	1,034	寄附金収入	122	補助金等収入	35	その他の収入	1,525	投資活動による収入	229	施設費による収入	228	その他の収入	1	財務活動による収入	0	前中期目標期間からの繰越金	0	<p><b>3 資金計画</b> 平成30年度～令和5年度 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="943 336 1447 831"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金支出</td><td>36,517</td></tr> <tr><td>  業務活動による支出</td><td>30,903</td></tr> <tr><td>  投資活動による支出</td><td>4,101</td></tr> <tr><td>  財務活動による支出</td><td>245</td></tr> <tr><td>次期中期目標期間への繰越金</td><td>1,266</td></tr> <tr><td>資金収入</td><td>36,517</td></tr> <tr><td>  業務活動による収入</td><td>33,217</td></tr> <tr><td>    運営費交付金収入</td><td>21,159</td></tr> <tr><td>    授業料等収入</td><td>6,706</td></tr> <tr><td>    受託研究等収入</td><td>1,520</td></tr> <tr><td>    寄附金収入</td><td>280</td></tr> <tr><td>    補助金等収入</td><td>1,852</td></tr> <tr><td>    その他の収入</td><td>1,697</td></tr> <tr><td>  投資活動による収入</td><td>2,319</td></tr> <tr><td>    施設費による収入</td><td>2,319</td></tr> <tr><td>    その他の収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>  財務活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>前中期目標期間からの繰越金</td><td>980</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	資金支出	36,517	業務活動による支出	30,903	投資活動による支出	4,101	財務活動による支出	245	次期中期目標期間への繰越金	1,266	資金収入	36,517	業務活動による収入	33,217	運営費交付金収入	21,159	授業料等収入	6,706	受託研究等収入	1,520	寄附金収入	280	補助金等収入	1,852	その他の収入	1,697	投資活動による収入	2,319	施設費による収入	2,319	その他の収入	0	財務活動による収入	0	前中期目標期間からの繰越金	980	
区 分	金 額																																																																														
資金支出	30,961																																																																														
業務活動による支出	29,383																																																																														
投資活動による支出	1,278																																																																														
財務活動による支出	300																																																																														
次期中期目標期間への繰越金	0																																																																														
資金収入	30,961																																																																														
業務活動による収入	30,732																																																																														
運営費交付金収入	21,202																																																																														
授業料等収入	6,814																																																																														
受託研究等収入	1,034																																																																														
寄附金収入	122																																																																														
補助金等収入	35																																																																														
その他の収入	1,525																																																																														
投資活動による収入	229																																																																														
施設費による収入	228																																																																														
その他の収入	1																																																																														
財務活動による収入	0																																																																														
前中期目標期間からの繰越金	0																																																																														
区 分	金 額																																																																														
資金支出	36,517																																																																														
業務活動による支出	30,903																																																																														
投資活動による支出	4,101																																																																														
財務活動による支出	245																																																																														
次期中期目標期間への繰越金	1,266																																																																														
資金収入	36,517																																																																														
業務活動による収入	33,217																																																																														
運営費交付金収入	21,159																																																																														
授業料等収入	6,706																																																																														
受託研究等収入	1,520																																																																														
寄附金収入	280																																																																														
補助金等収入	1,852																																																																														
その他の収入	1,697																																																																														
投資活動による収入	2,319																																																																														
施設費による収入	2,319																																																																														
その他の収入	0																																																																														
財務活動による収入	0																																																																														
前中期目標期間からの繰越金	980																																																																														

			中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
VII 短期借入金の限度額			—	—	—	—	—	—	—
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 運営費交付金等の受入れ遅延等に対応するため、短期借入金の限度額を4億5千万円（予算収入総額の1か月相当額）とする。</li> </ul>	○ 実績なし。							
			中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
VIII 出資等に係る不要財産等の処分に関する計画			—	—	—	—	—	—	—
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ なし</li> </ul>	○ 実績なし。							
			中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
IX 重要な財産の譲渡等に関する計画			—	—	—	—	—	—	—
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績	評価結果の説明及び特筆すべき事項等						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ なし</li> </ul>	○ 実績なし。							

		中期目標期間中の評価の経年変化					自己評価	評価																																																																																																												
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																																																																														
X 剰余金の使途		A	A	A	A	A	A	A																																																																																																												
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績					評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																																																													
	<p>■ 剰余金は、教育研究の質の向上、組織運営及び施設設備の改善を図るための経費に充てる。</p>	<p>○ 積立金の使途計画に従い、次のとおり実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>整備内容等</th> <th>実績額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>秋田キャンパス 学部棟Ⅱトイレ設備改修</td><td>7,700</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 屋内消火栓ホース改修</td><td>869</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 成績証明書等発行用サーバ更新</td><td>7,535</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 屋内消火栓ホース改修</td><td>1,876</td></tr> <tr><td>大湯キャンパス 粗穀収納倉改修</td><td>2,761</td></tr> <tr><td>大湯キャンパス 水田圃場（7区3号、6号）暗渠改修</td><td>4,178</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 材料加工棟三方栓改修</td><td>1,177</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 研究棟・北試験棟照明設備改修</td><td>4,215</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 中央監視装置自動制御盤内通信端末更新</td><td>5,456</td></tr> <tr><td>生物資源科学部 卓上X線回折装置更新</td><td>7,447</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 小型アーク溶接機更新</td><td>5,027</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 蛍光X線分析装置更新</td><td>8,800</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 学部棟Ⅰ照明設備改修</td><td>9,680</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 渡り廊下照明設備改修</td><td>1,650</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 学部棟Ⅲトイレ設備改修</td><td>7,645</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス トイレ手洗場照明設備改修</td><td>5,170</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス エレベーター修繕</td><td>3,190</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 図書館書架地震対策改修</td><td>3,586</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 学部棟Ⅰ・Ⅱ各階吹抜部分手摺改修</td><td>2,090</td></tr> <tr><td>大湯キャンパス 小用水路（6区1号、2号）改修</td><td>7,511</td></tr> <tr><td>大湯キャンパス 水田圃場（7区8号、9号）暗渠改修</td><td>4,884</td></tr> <tr><td>大湯キャンパス バイブハウス改修</td><td>2,200</td></tr> <tr><td>大湯キャンパス 本館男子トイレ設備改修</td><td>1,474</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 トイレ設備改修</td><td>4,059</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 洗面器自動水栓改修</td><td>1,573</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 本館3階トイレ入口開口建具設置</td><td>539</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 渡り廊下ドレーン改修</td><td>7,953</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 学部棟Ⅲ照明設備改修</td><td>9,790</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 特別実験棟屋上排水溝シート改修</td><td>1,650</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 学部棟屋上トップライト壁改修</td><td>1,458</td></tr> <tr><td>生物資源科学部 ノンサブレッサー型イオンクロマトグラフィー更新</td><td>6,545</td></tr> <tr><td>生物資源科学部 純水製氷装置更新</td><td>1,038</td></tr> <tr><td>生物資源科学部 超低温フリーザー更新</td><td>2,306</td></tr> <tr><td>生物資源科学部 オートクレープ更新</td><td>614</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 視線計測装置更新</td><td>1,540</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 空冷油圧源更新</td><td>4,624</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 リアルタイムPCRサーマルサイクラー更新</td><td>6,820</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 マクロFT/IRシステム更新</td><td>7,810</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 学部棟Ⅱ照明設備改修</td><td>9,680</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 特別実験棟γ線エリアモニター更新</td><td>5,379</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 防犯カメラ設備改修</td><td>3,793</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 大学院棟等洗面器自動水栓改修</td><td>9,249</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 管理棟トイレ設備改修</td><td>9,790</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 特別実験棟消火設備改修</td><td>9,130</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 特別実験棟Yストレーナ改修</td><td>880</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 学部棟Ⅰ・Ⅱ洗面器自動水栓改修</td><td>6,513</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 共通施設棟等洗面器自動水栓改修</td><td>5,829</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 大学院棟等洗面器自動水栓改修</td><td>5,478</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 学部棟Ⅰ6階手摺嵩上げ改修</td><td>4,678</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス エレベーター照明設備改修</td><td>770</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 図書館内空気循環設備改修</td><td>5,005</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 体育施設棟1階ガラス戸改修</td><td>1,232</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 地上デジタル波受信設備改修</td><td>2,640</td></tr> </tbody> </table>					整備内容等	実績額	秋田キャンパス 学部棟Ⅱトイレ設備改修	7,700	秋田キャンパス 屋内消火栓ホース改修	869	秋田キャンパス 成績証明書等発行用サーバ更新	7,535	本荘キャンパス 屋内消火栓ホース改修	1,876	大湯キャンパス 粗穀収納倉改修	2,761	大湯キャンパス 水田圃場（7区3号、6号）暗渠改修	4,178	木材高度加工研究所 材料加工棟三方栓改修	1,177	木材高度加工研究所 研究棟・北試験棟照明設備改修	4,215	木材高度加工研究所 中央監視装置自動制御盤内通信端末更新	5,456	生物資源科学部 卓上X線回折装置更新	7,447	システム科学技術学部 小型アーク溶接機更新	5,027	木材高度加工研究所 蛍光X線分析装置更新	8,800	秋田キャンパス 学部棟Ⅰ照明設備改修	9,680	秋田キャンパス 渡り廊下照明設備改修	1,650	秋田キャンパス 学部棟Ⅲトイレ設備改修	7,645	本荘キャンパス トイレ手洗場照明設備改修	5,170	本荘キャンパス エレベーター修繕	3,190	本荘キャンパス 図書館書架地震対策改修	3,586	本荘キャンパス 学部棟Ⅰ・Ⅱ各階吹抜部分手摺改修	2,090	大湯キャンパス 小用水路（6区1号、2号）改修	7,511	大湯キャンパス 水田圃場（7区8号、9号）暗渠改修	4,884	大湯キャンパス バイブハウス改修	2,200	大湯キャンパス 本館男子トイレ設備改修	1,474	木材高度加工研究所 トイレ設備改修	4,059	木材高度加工研究所 洗面器自動水栓改修	1,573	木材高度加工研究所 本館3階トイレ入口開口建具設置	539	秋田キャンパス 渡り廊下ドレーン改修	7,953	秋田キャンパス 学部棟Ⅲ照明設備改修	9,790	本荘キャンパス 特別実験棟屋上排水溝シート改修	1,650	本荘キャンパス 学部棟屋上トップライト壁改修	1,458	生物資源科学部 ノンサブレッサー型イオンクロマトグラフィー更新	6,545	生物資源科学部 純水製氷装置更新	1,038	生物資源科学部 超低温フリーザー更新	2,306	生物資源科学部 オートクレープ更新	614	システム科学技術学部 視線計測装置更新	1,540	システム科学技術学部 空冷油圧源更新	4,624	システム科学技術学部 リアルタイムPCRサーマルサイクラー更新	6,820	木材高度加工研究所 マクロFT/IRシステム更新	7,810	秋田キャンパス 学部棟Ⅱ照明設備改修	9,680	秋田キャンパス 特別実験棟γ線エリアモニター更新	5,379	秋田キャンパス 防犯カメラ設備改修	3,793	秋田キャンパス 大学院棟等洗面器自動水栓改修	9,249	秋田キャンパス 管理棟トイレ設備改修	9,790	本荘キャンパス 特別実験棟消火設備改修	9,130	本荘キャンパス 特別実験棟Yストレーナ改修	880	本荘キャンパス 学部棟Ⅰ・Ⅱ洗面器自動水栓改修	6,513	本荘キャンパス 共通施設棟等洗面器自動水栓改修	5,829	本荘キャンパス 大学院棟等洗面器自動水栓改修	5,478	本荘キャンパス 学部棟Ⅰ6階手摺嵩上げ改修	4,678	本荘キャンパス エレベーター照明設備改修	770	本荘キャンパス 図書館内空気循環設備改修	5,005	本荘キャンパス 体育施設棟1階ガラス戸改修	1,232	本荘キャンパス 地上デジタル波受信設備改修	2,640	<p>中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>	
整備内容等	実績額																																																																																																																			
秋田キャンパス 学部棟Ⅱトイレ設備改修	7,700																																																																																																																			
秋田キャンパス 屋内消火栓ホース改修	869																																																																																																																			
秋田キャンパス 成績証明書等発行用サーバ更新	7,535																																																																																																																			
本荘キャンパス 屋内消火栓ホース改修	1,876																																																																																																																			
大湯キャンパス 粗穀収納倉改修	2,761																																																																																																																			
大湯キャンパス 水田圃場（7区3号、6号）暗渠改修	4,178																																																																																																																			
木材高度加工研究所 材料加工棟三方栓改修	1,177																																																																																																																			
木材高度加工研究所 研究棟・北試験棟照明設備改修	4,215																																																																																																																			
木材高度加工研究所 中央監視装置自動制御盤内通信端末更新	5,456																																																																																																																			
生物資源科学部 卓上X線回折装置更新	7,447																																																																																																																			
システム科学技術学部 小型アーク溶接機更新	5,027																																																																																																																			
木材高度加工研究所 蛍光X線分析装置更新	8,800																																																																																																																			
秋田キャンパス 学部棟Ⅰ照明設備改修	9,680																																																																																																																			
秋田キャンパス 渡り廊下照明設備改修	1,650																																																																																																																			
秋田キャンパス 学部棟Ⅲトイレ設備改修	7,645																																																																																																																			
本荘キャンパス トイレ手洗場照明設備改修	5,170																																																																																																																			
本荘キャンパス エレベーター修繕	3,190																																																																																																																			
本荘キャンパス 図書館書架地震対策改修	3,586																																																																																																																			
本荘キャンパス 学部棟Ⅰ・Ⅱ各階吹抜部分手摺改修	2,090																																																																																																																			
大湯キャンパス 小用水路（6区1号、2号）改修	7,511																																																																																																																			
大湯キャンパス 水田圃場（7区8号、9号）暗渠改修	4,884																																																																																																																			
大湯キャンパス バイブハウス改修	2,200																																																																																																																			
大湯キャンパス 本館男子トイレ設備改修	1,474																																																																																																																			
木材高度加工研究所 トイレ設備改修	4,059																																																																																																																			
木材高度加工研究所 洗面器自動水栓改修	1,573																																																																																																																			
木材高度加工研究所 本館3階トイレ入口開口建具設置	539																																																																																																																			
秋田キャンパス 渡り廊下ドレーン改修	7,953																																																																																																																			
秋田キャンパス 学部棟Ⅲ照明設備改修	9,790																																																																																																																			
本荘キャンパス 特別実験棟屋上排水溝シート改修	1,650																																																																																																																			
本荘キャンパス 学部棟屋上トップライト壁改修	1,458																																																																																																																			
生物資源科学部 ノンサブレッサー型イオンクロマトグラフィー更新	6,545																																																																																																																			
生物資源科学部 純水製氷装置更新	1,038																																																																																																																			
生物資源科学部 超低温フリーザー更新	2,306																																																																																																																			
生物資源科学部 オートクレープ更新	614																																																																																																																			
システム科学技術学部 視線計測装置更新	1,540																																																																																																																			
システム科学技術学部 空冷油圧源更新	4,624																																																																																																																			
システム科学技術学部 リアルタイムPCRサーマルサイクラー更新	6,820																																																																																																																			
木材高度加工研究所 マクロFT/IRシステム更新	7,810																																																																																																																			
秋田キャンパス 学部棟Ⅱ照明設備改修	9,680																																																																																																																			
秋田キャンパス 特別実験棟γ線エリアモニター更新	5,379																																																																																																																			
秋田キャンパス 防犯カメラ設備改修	3,793																																																																																																																			
秋田キャンパス 大学院棟等洗面器自動水栓改修	9,249																																																																																																																			
秋田キャンパス 管理棟トイレ設備改修	9,790																																																																																																																			
本荘キャンパス 特別実験棟消火設備改修	9,130																																																																																																																			
本荘キャンパス 特別実験棟Yストレーナ改修	880																																																																																																																			
本荘キャンパス 学部棟Ⅰ・Ⅱ洗面器自動水栓改修	6,513																																																																																																																			
本荘キャンパス 共通施設棟等洗面器自動水栓改修	5,829																																																																																																																			
本荘キャンパス 大学院棟等洗面器自動水栓改修	5,478																																																																																																																			
本荘キャンパス 学部棟Ⅰ6階手摺嵩上げ改修	4,678																																																																																																																			
本荘キャンパス エレベーター照明設備改修	770																																																																																																																			
本荘キャンパス 図書館内空気循環設備改修	5,005																																																																																																																			
本荘キャンパス 体育施設棟1階ガラス戸改修	1,232																																																																																																																			
本荘キャンパス 地上デジタル波受信設備改修	2,640																																																																																																																			

(単位：千円)

整備内容等	実績額
大潟キャンパス 焼失牛舎の解体撤去	35,365
大潟キャンパス 焼失牛舎解体撤去に係る設計・施工監理	710
大潟キャンパス 新牛舎設計・施工監理	15,510
大潟キャンパス 焼失教育研究機器整備10件	25,139
大潟キャンパス 飼養牛の購入	3,237
本荘キャンパス 屋外灯改修	8,690
大潟キャンパス 作物作業舎改修	7,519
秋田キャンパス 大学院棟2階各室照明設備改修	5,830
秋田キャンパス 照明制御設備修繕	2,195
秋田キャンパス 中央監視装置(リモートユニット)修繕	3,520
本荘キャンパス 学部棟II6階手摺嵩上げ工事	4,912
本荘キャンパス 学部棟I・II・大学院棟水道管改修工事	1,760
本荘キャンパス 大学院北側風除室ドア修繕	792
本荘キャンパス 乗用草刈機更新	836
大潟キャンパス AIC新管理棟外構工事	8,360
大潟キャンパス AIC新管理棟浄化槽設置工事	7,464
大潟キャンパス 学生寮空調熱源変更に伴う居室空調機等の総点検・整備	1,320
大潟キャンパス 学生寮煙感知器交換	1,815
大潟キャンパス 学生寮スチームコンパクションオープン更新	2,398
大潟キャンパス 授業用教室(演習室・実験室)照明設備改修	847
大潟キャンパス 水田圃場(6・7区)小用水路等改修工事	8,019
大潟キャンパス 水田圃場(6・7区)暗渠排水工事	5,335
大潟キャンパス 果樹園プレハブ小屋更新工事	5,464
木材高度加工研究所 腐朽菌処理室ファンコイルユニット更新	1,243
秋田キャンパス ネットワーク環境の整備	836
秋田キャンパス BYOD対応に伴うコンピュータ・リテラシー室改修	4,576
本荘キャンパス BYOD対応に伴うコンピュータ・リテラシー室改修	5,170
秋田キャンパス・本荘キャンパス BYOD対応に伴うコンピュータ・リテラシー室の印刷システム更新	5,513
秋田キャンパス・本荘キャンパス BYOD対応に伴うコンピュータ・リテラシー室のPC端末更新	2,624
秋田キャンパス・本荘キャンパス・大潟キャンパス LED照明灯蓄電池交換	1,265
システム科学技術学部 人工気象室用空調システム(外室の室内機、室外機)	9,900
システム科学技術学部 人工気象室用空調システム(外室の加温・除湿器)	7,590
システム科学技術学部 磁気粘弾性測定システム	9,933
システム科学技術学部 高精度デジタル変位センサ	7,931
生物資源科学部 シーケンスサンプル管理サーバおよび周辺機器	4,400
生物資源科学部 高速液体クロマトグラフィー	6,952
生物資源科学部 グロスチャンパー	2,035
生物資源科学部 シーケンスサンプル管理システムおよび外部公開サーバおよび周辺機器	5,390
生物資源科学部 高速液体クロマトグラフィー(C-RSA データ処理装置)	2,134
アグリイノベーション教育研究センター ロータリー	1,133
木材高度加工研究所 高速データロガー	2,695
秋田キャンパス 大学院棟1階各室照明設備改修	5,500
秋田キャンパス 空調設備のメンテナンス改修	9,460
秋田キャンパス 中央監視装置・デジタル指示調節計修繕	4,398
秋田キャンパス 除雪用車両更新	4,299
秋田キャンパス 自家発電バッテリー交換修繕	1,650
秋田キャンパス 特別実験棟排水処理設備修繕	1,088
秋田キャンパス 消火器更新	2,640
秋田キャンパス 火災報知設備部分改修	1,595
大潟キャンパス AIC園芸実習温室ブルーベンチ改修	5,335
大潟キャンパス 公用車更新(軽トラック)	1,068
大潟キャンパス 公用車更新(乗用車)	1,892
木材高度加工研究所 試験棟渡り廊下軒先改修	2,365
木材高度加工研究所 性能試験棟南側外壁改修	888
木材高度加工研究所 試験棟渡り廊下床改修	1,593

(単位：千円)

整備内容等	実績額
秋田キャンパス マツクイ虫被害木伐採処理	4,950
本荘キャンパス 創造工房屋上防水改修他工事	3,795
本荘キャンパス 創造工房屋上庇防水改修工事	5,885
本荘キャンパス 吸収冷温水機改修	6,680
本荘キャンパス 消火器具更新	1,794
本荘キャンパス 大学院棟 屋内消火栓設備ホース更新	266
本荘キャンパス 学部棟1・II及び大学院棟 連結送水管耐圧試験	330
本荘キャンパス 二酸化炭素消火設備の交換と修繕	1,055
本荘キャンパス 避難誘導灯の交換と修繕	443
大潟キャンパス 学生寮厨房内フード、排気ダクト清掃	2,255
大潟キャンパス 学生寮厨房空調機加熱ロイル修繕	1,430
大潟キャンパス 学生寮厨房食器消毒保管庫更新	990
大潟キャンパス 学生寮洗面器自動水栓改修	6,157
大潟キャンパス 水田圃場(6区7~8号・7区7~8号)小用水路等改修工事	8,063
大潟キャンパス 水田圃場(6区11~12号)暗渠排水工事	6,074
大潟キャンパス 研究管理棟南側駐車場及び周辺通路整備工事	9,350
大潟キャンパス 構内舗装工事	9,130
大潟キャンパス 管理棟・研究管理棟電気配及び火災監視システム設置工事	2,285
大潟キャンパス 公用車更新(自家用小型貨物車)	1,894
木材高度加工研究所 消火器具更新	770
木材高度加工研究所 腐食し開閉が困難なドア5箇所修繕	3,179
木材高度加工研究所 北棟有圧換気扇取替修繕	655
木材高度加工研究所 冷温水発生機修繕	2,513
木材高度加工研究所 直流電源装置用蓄電池更新	5,489
木材高度加工研究所 自家発電機バッテリー交換	1,220
秋田キャンパス 共通施設棟3階A303スクリーン更新	2,514
秋田キャンパス 共通施設棟1階A120CALL教室更新	6,047
秋田キャンパス 共通施設棟3階A304スイッチャー設置	930
秋田キャンパス 学部棟2階E229プロジェクト及びスクリーン更新	1,080
秋田キャンパス 無線LANアクセスポイント増設(講義室・実習室)	4,015
秋田キャンパス 無線LANアクセスポイント増設(会議室・研究室)	7,788
大潟キャンパス Layer3スイッチ・Layer2スイッチ更新、無線LANアクセスポイント設置	2,860
システム科学技術学部 6軸ロボット	3,800
システム科学技術学部 油圧ジャッキ	5,181
システム科学技術学部 没入型VRシステム	4,441
生物資源科学部 全窒素・全炭素分析装置	9,845
生物資源科学部 凍結乾燥機	1,430
生物資源科学部 人工気象器	1,518
生物資源科学部 ドラフトチャンバー	3,600
生物資源科学部 凍結乾燥機およびフリーズトラップ	1,606
生物資源科学部 高速液体クロマトグラフィー	7,942
生物資源科学部 旋光計	3,476
木材高度加工研究所 軟X線デジタルセンサー	3,938
合 計	685,270

		中期目標期間中の評価の経年変化					法人による自己評価	評価																																																																																																										
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																																																																												
XI 法第40条第4項の規定により業務の財源に充てることができる積立金の処分に関する計画		A	A	A	A	A	A	A																																																																																																										
中期目標の項目	中期計画の項目	中期目標期間における業績					評価結果の説明及び特筆すべき事項等																																																																																																											
	<p>■ 積立金は、教育研究の推進及び学生生活の充実を図るための施設、設備、備品等の整備に関する経費並びに本中期計画において重点的に推進する研究プロジェクトに要する経費に充てる。</p>	<p>○ 積立金の使途計画に従い、次のとおり実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>整備内容等</th> <th>実績額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>秋田キャンパス 学部棟トイレ設備改修</td><td>7,560</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 図書館閲覧室照明改修</td><td>4,620</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 実験ほ場温室遮熱対応改修</td><td>6,480</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 構内外灯設備改修</td><td>4,367</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 図書館書架耐震改修</td><td>3,067</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス R I実験施設入退室管理及びR I取扱管理システム改修</td><td>6,210</td></tr> <tr><td>秋田キャンパス 講堂照明設備改修</td><td>8,100</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 特別実験棟換気設備改修</td><td>2,484</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 共通施設棟廊下照明設備改修</td><td>5,260</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス メディア交流棟照明設備改修</td><td>1,405</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 大学院棟照明設備改修</td><td>3,594</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス エレベーター改修</td><td>3,121</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 学生移動用車両更新</td><td>3,754</td></tr> <tr><td>本荘キャンパス 航空機燃料ホプシステム実験建屋設置</td><td>5,832</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 本館書庫空調設備改修</td><td>982</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 構内外灯設備改修</td><td>8,532</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 学生寮トイレ設備配管改修</td><td>1,025</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 園芸実習温室暖房設備改修</td><td>9,180</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 農機具資材格納庫屋根改修</td><td>2,862</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 非常放送設備改修</td><td>3,049</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 試験棟外壁部分改修</td><td>913</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 本館車寄せ塗装補修</td><td>1,361</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 冷房制御装置改修</td><td>1,512</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 本館渡り廊下塗装補修</td><td>1,899</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 研究棟ラウンジ外壁改修</td><td>2,793</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 学科再編関係経費</td><td>4,505</td></tr> <tr><td>重点プロジェクト研究費</td><td>5,480</td></tr> <tr><td>学長特別研究プロジェクト (R元年度採択分)</td><td>41,440</td></tr> <tr><td>学長特別研究プロジェクト (R2年度採択分)</td><td>36,313</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 中議義室雨漏れ屋根改修</td><td>1,518</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 学生寮浴室改修</td><td>2,178</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 学生連棟用バスドライブレコーダー取付工事</td><td>1,013</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 小用水路 (6区3号、4号) 改修</td><td>8,327</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 水田圃場 (7区11号、12号) 暗渠改修</td><td>4,848</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 温室ボイラータンク・配管等改修</td><td>8,690</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 学生寮真空遮断器改修</td><td>2,618</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 学生玄関ドア改修</td><td>780</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 気中開閉器更新</td><td>1,705</td></tr> <tr><td>大潟キャンパス 本館洗面器自動水栓改修</td><td>2,178</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 南棟・北棟出入口ドア更新</td><td>2,617</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 電子顕微鏡室空調設備更新</td><td>671</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 自動制御設備センター装置等更新</td><td>2,123</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 空調設備更新</td><td>1,804</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 本館3階会議室照明設備改修</td><td>1,096</td></tr> <tr><td>木材高度加工研究所 研究棟3階ラウンジ木製建具改修</td><td>1,045</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 3Dプリンタ更新</td><td>9,856</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 ICP発光分光分析装置更新</td><td>9,834</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 高速スイッチボックス一式更新</td><td>8,546</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 建築材料試験室空調機器一式更新</td><td>6,666</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 動的粘弾性測定装置RSA-G2用電気冷凍機更新</td><td>7,163</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 三次元ハイスピード数値流体解析装置更新</td><td>8,688</td></tr> <tr><td>システム科学技術学部 PIV計測機器一式更新</td><td>5,370</td></tr> </tbody> </table>					整備内容等	実績額	秋田キャンパス 学部棟トイレ設備改修	7,560	秋田キャンパス 図書館閲覧室照明改修	4,620	秋田キャンパス 実験ほ場温室遮熱対応改修	6,480	秋田キャンパス 構内外灯設備改修	4,367	秋田キャンパス 図書館書架耐震改修	3,067	秋田キャンパス R I実験施設入退室管理及びR I取扱管理システム改修	6,210	秋田キャンパス 講堂照明設備改修	8,100	本荘キャンパス 特別実験棟換気設備改修	2,484	本荘キャンパス 共通施設棟廊下照明設備改修	5,260	本荘キャンパス メディア交流棟照明設備改修	1,405	本荘キャンパス 大学院棟照明設備改修	3,594	本荘キャンパス エレベーター改修	3,121	本荘キャンパス 学生移動用車両更新	3,754	本荘キャンパス 航空機燃料ホプシステム実験建屋設置	5,832	大潟キャンパス 本館書庫空調設備改修	982	大潟キャンパス 構内外灯設備改修	8,532	大潟キャンパス 学生寮トイレ設備配管改修	1,025	大潟キャンパス 園芸実習温室暖房設備改修	9,180	大潟キャンパス 農機具資材格納庫屋根改修	2,862	木材高度加工研究所 非常放送設備改修	3,049	木材高度加工研究所 試験棟外壁部分改修	913	木材高度加工研究所 本館車寄せ塗装補修	1,361	木材高度加工研究所 冷房制御装置改修	1,512	木材高度加工研究所 本館渡り廊下塗装補修	1,899	木材高度加工研究所 研究棟ラウンジ外壁改修	2,793	システム科学技術学部 学科再編関係経費	4,505	重点プロジェクト研究費	5,480	学長特別研究プロジェクト (R元年度採択分)	41,440	学長特別研究プロジェクト (R2年度採択分)	36,313	大潟キャンパス 中議義室雨漏れ屋根改修	1,518	大潟キャンパス 学生寮浴室改修	2,178	大潟キャンパス 学生連棟用バスドライブレコーダー取付工事	1,013	大潟キャンパス 小用水路 (6区3号、4号) 改修	8,327	大潟キャンパス 水田圃場 (7区11号、12号) 暗渠改修	4,848	大潟キャンパス 温室ボイラータンク・配管等改修	8,690	大潟キャンパス 学生寮真空遮断器改修	2,618	大潟キャンパス 学生玄関ドア改修	780	大潟キャンパス 気中開閉器更新	1,705	大潟キャンパス 本館洗面器自動水栓改修	2,178	木材高度加工研究所 南棟・北棟出入口ドア更新	2,617	木材高度加工研究所 電子顕微鏡室空調設備更新	671	木材高度加工研究所 自動制御設備センター装置等更新	2,123	木材高度加工研究所 空調設備更新	1,804	木材高度加工研究所 本館3階会議室照明設備改修	1,096	木材高度加工研究所 研究棟3階ラウンジ木製建具改修	1,045	システム科学技術学部 3Dプリンタ更新	9,856	システム科学技術学部 ICP発光分光分析装置更新	9,834	システム科学技術学部 高速スイッチボックス一式更新	8,546	システム科学技術学部 建築材料試験室空調機器一式更新	6,666	システム科学技術学部 動的粘弾性測定装置RSA-G2用電気冷凍機更新	7,163	システム科学技術学部 三次元ハイスピード数値流体解析装置更新	8,688	システム科学技術学部 PIV計測機器一式更新	5,370	<p>中期目標に係る業務を順調に実施していると認められる。</p>	
整備内容等	実績額																																																																																																																	
秋田キャンパス 学部棟トイレ設備改修	7,560																																																																																																																	
秋田キャンパス 図書館閲覧室照明改修	4,620																																																																																																																	
秋田キャンパス 実験ほ場温室遮熱対応改修	6,480																																																																																																																	
秋田キャンパス 構内外灯設備改修	4,367																																																																																																																	
秋田キャンパス 図書館書架耐震改修	3,067																																																																																																																	
秋田キャンパス R I実験施設入退室管理及びR I取扱管理システム改修	6,210																																																																																																																	
秋田キャンパス 講堂照明設備改修	8,100																																																																																																																	
本荘キャンパス 特別実験棟換気設備改修	2,484																																																																																																																	
本荘キャンパス 共通施設棟廊下照明設備改修	5,260																																																																																																																	
本荘キャンパス メディア交流棟照明設備改修	1,405																																																																																																																	
本荘キャンパス 大学院棟照明設備改修	3,594																																																																																																																	
本荘キャンパス エレベーター改修	3,121																																																																																																																	
本荘キャンパス 学生移動用車両更新	3,754																																																																																																																	
本荘キャンパス 航空機燃料ホプシステム実験建屋設置	5,832																																																																																																																	
大潟キャンパス 本館書庫空調設備改修	982																																																																																																																	
大潟キャンパス 構内外灯設備改修	8,532																																																																																																																	
大潟キャンパス 学生寮トイレ設備配管改修	1,025																																																																																																																	
大潟キャンパス 園芸実習温室暖房設備改修	9,180																																																																																																																	
大潟キャンパス 農機具資材格納庫屋根改修	2,862																																																																																																																	
木材高度加工研究所 非常放送設備改修	3,049																																																																																																																	
木材高度加工研究所 試験棟外壁部分改修	913																																																																																																																	
木材高度加工研究所 本館車寄せ塗装補修	1,361																																																																																																																	
木材高度加工研究所 冷房制御装置改修	1,512																																																																																																																	
木材高度加工研究所 本館渡り廊下塗装補修	1,899																																																																																																																	
木材高度加工研究所 研究棟ラウンジ外壁改修	2,793																																																																																																																	
システム科学技術学部 学科再編関係経費	4,505																																																																																																																	
重点プロジェクト研究費	5,480																																																																																																																	
学長特別研究プロジェクト (R元年度採択分)	41,440																																																																																																																	
学長特別研究プロジェクト (R2年度採択分)	36,313																																																																																																																	
大潟キャンパス 中議義室雨漏れ屋根改修	1,518																																																																																																																	
大潟キャンパス 学生寮浴室改修	2,178																																																																																																																	
大潟キャンパス 学生連棟用バスドライブレコーダー取付工事	1,013																																																																																																																	
大潟キャンパス 小用水路 (6区3号、4号) 改修	8,327																																																																																																																	
大潟キャンパス 水田圃場 (7区11号、12号) 暗渠改修	4,848																																																																																																																	
大潟キャンパス 温室ボイラータンク・配管等改修	8,690																																																																																																																	
大潟キャンパス 学生寮真空遮断器改修	2,618																																																																																																																	
大潟キャンパス 学生玄関ドア改修	780																																																																																																																	
大潟キャンパス 気中開閉器更新	1,705																																																																																																																	
大潟キャンパス 本館洗面器自動水栓改修	2,178																																																																																																																	
木材高度加工研究所 南棟・北棟出入口ドア更新	2,617																																																																																																																	
木材高度加工研究所 電子顕微鏡室空調設備更新	671																																																																																																																	
木材高度加工研究所 自動制御設備センター装置等更新	2,123																																																																																																																	
木材高度加工研究所 空調設備更新	1,804																																																																																																																	
木材高度加工研究所 本館3階会議室照明設備改修	1,096																																																																																																																	
木材高度加工研究所 研究棟3階ラウンジ木製建具改修	1,045																																																																																																																	
システム科学技術学部 3Dプリンタ更新	9,856																																																																																																																	
システム科学技術学部 ICP発光分光分析装置更新	9,834																																																																																																																	
システム科学技術学部 高速スイッチボックス一式更新	8,546																																																																																																																	
システム科学技術学部 建築材料試験室空調機器一式更新	6,666																																																																																																																	
システム科学技術学部 動的粘弾性測定装置RSA-G2用電気冷凍機更新	7,163																																																																																																																	
システム科学技術学部 三次元ハイスピード数値流体解析装置更新	8,688																																																																																																																	
システム科学技術学部 PIV計測機器一式更新	5,370																																																																																																																	

(単位：千円)

整備内容等	実績額
生物資源科学部 高速液体クロマトグラフィー更新	6,171
生物資源科学部 クリオスタット更新	5,060
生物資源科学部 GC用ヘッドスペースオートサンプラーシステム更新	5,742
生物資源科学部 防爆冷蔵庫更新	1,584
生物資源科学部 グロースチャンバー(照明付きインキュベーター)更新	1,372
生物資源科学部 微量化学物質実験室用空調電気ヒーター更新	3,630
生物資源科学部 示差走査熱量計(DSC)更新	3,575
生物資源科学部 マルチプレートリーダー更新	5,830
生物資源科学部 微量高速冷却离心机更新	1,021
生物資源科学部 ガル撮影装置更新	1,471
生物資源科学部 回転式マイクローム更新	2,307
生物資源科学部 冷蔵庫更新	990
生物資源科学部 卓上型超遠心機更新	4,345
生物資源科学部 グロースチャンバー更新	1,859
木材高度加工研究所 液体窒素生成装置更新	7,645
木材高度加工研究所 研究用蒸気ボイラ配管更新	7,260
学長特別研究プロジェクト(R3年度採択分)	29,182
学長特別研究プロジェクト(R4年度採択分)	6,148
秋田キャンパス 大学院棟2階M216ディスプレイ、プロジェクト及びスクリーン更新	6,578
合 計	388,802